

国文学研究資料館蔵

『伊勢物語』 絵入板本和古書マイクロフィルム解題 (三)

— 享保く慶応 —

藤 島 綾

凡例

・ 本稿は本誌二九号「国文学研究資料館蔵『伊勢物語』絵入板本和古書マイクロフィルム解題(一)―慶長く貞享―」、三〇号「国文学研究資料館蔵『伊勢物語』絵入板本和古書マイクロフィルム解題(二)―元禄く正徳―」に続くものである。詳細は前々稿および前稿を適宜参照していただきたい。

・ サービス区分は、二〇二二年八月現在のものだが、変更される場合がある。

- A 複写可 (ポジフィルム・電子複写)
- B 複写可 (電子複写)
- C 複写可 (ポジフィルム・電子複写) 原資料所蔵者の事前許可を要する。
- D 複写可 (電子複写) 原資料所蔵者の事前許可を要する。

E 複写不可 (館内閲覧のみ可)

検討した刊本は以下の通りである。

享保一四年刊本	163
享保六年刊本	164
刊年不明本 (延享元年求板本)	165
延享四年刊本	166
延享五年刊本	167
宝暦五年刊本	176
宝暦六年刊本	177
天和四年刊本	178
天明七年一月刊本	179
天明七年再版本	180
.....	181
.....	182
.....	183
.....	184
.....	185
.....	186
.....	187
.....	188
.....	189
.....	190
.....	191
.....	192
.....	193
.....	194
.....	195
.....	196
.....	197
.....	198
.....	199
.....	200
.....	201
.....	202
.....	203
.....	204
.....	205
.....	206

天明七年刊本	207
寛政五年本	210
寛政一一年印本(元禄二二年刊本後印)	211
文政二年印本	212
文政八年刊本	213
	214
	215
	216
	217
	218
	219
	220
	221
	222
	223
	224
	225
	226
	227
	228
	229
	230
	231
	232
	233
	234
	235
追加	
明暦元年刊本	245
寛文二年刊本	246

●享保六年刊本

163 花王伊勢物語(伊勢物語)

【所蔵者】酒田市立光丘文庫(740)

【マイクロ】262025【紙焼】—【コマ数】54【サービ区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】享保六歳／□□五月吉日／撰陽大和画師／柳翠軒長谷川光信(印)／大坂高麗橋上人町／書林鳩金屋庄左衛門開板

【外題】伊勢□□(左・直)

【板心】白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(縦長方形・单枠)。匡郭内接。本文右傍。初段になし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照

【挿絵】23面(23)。28場面。一面に複数の絵を含む場合がある。

【構成】①目録(見返し)②二男図③和歌二神像④四女房図⑤垣間見図

⑥三輪・春日明神図。上欄に伊勢物語作説・春日明神・三輪明神説明⑦婚礼次第図。上欄は琴や棚飾りの説明、三従七去等。⑧本文(1〜1

25段)と挿絵。上欄に「小笠原流折形図」をか□□らりうおりかたの

「□人嗜種(□□みくさ)並に貝合(かいお、い)和歌読方(うたのよみかた)」「六哥仙(□□くかせん)」「大和物語抜書(やま□□も□かたりぬきかき)」「桧垣媼(ひがき□おうな)」「求女塚(もとめつか)」「芦刈(□しかり)」「更科山(さらしな□□)」「衣求小町(きぬかりこまち)」「采女(うねめ)」「百性(□□やう)いとなみ□」「五節句(ごせつく)之次第(しだい)」「結納之次第(たのみのしだい)」「大和言葉(やまとことば)」「硯筆墨因縁(すざりふですみのいんゑん)」「女中身嗜之次第(「ぢよちうみたしなみのしだい)」「鳥(とり)の字(じ)つくし」「立花指南抄(りつくわしなんしやう)」⑨長谷川千四跋⑩刊記

【印記】なし

【備考】見返しに目録あり。「万(ま)／宝(たから)／目(め)／録(ろく)／和(わ)哥(が)二(に)神(かみ)之(の)像(ざう)／伊勢(いせ)物語(ものがたり)作(つく)図(ず)／業(わざ)平(へい)河(か)内(うち)通(と)の図(ず)／和(わ)州(しゅう)三(さん)輪(りん)の図(ず)／同(どう)春(はる)日(にち)明(あ)神(かみ)の図(ず)／同(どう)縁(縁)起(おこ)大(だい)式(しき)／婚(こん)礼(れい)の次(ついで)第(だい)／同(どう)図(ず)式(しき)／琴(こと)のは□□□□／同(どう)絵(え)図(ず)／御(ご)厨(く)子(こ)の棚(たな)かさり様(さま)／同(どう)絵(え)図(ず)／小(こ)笠(かさ)原(はら)折(し)形(かたち)の図(ず)／伊(い)勢(せ)物(もの)語(ご)絵(え)抄(しょう)／同(どう)よ(よ)み(み)く(く)せ(せ)／同(どう)謗(ぼう)注(しゆ)／婦(よめ)人(ひと)たしなみ草(くさ)／同(どう)貝(かい)覆(おほ)の図(ず)／同(どう)じ□□のよみかた／□哥(が)仙(せん)／同(どう)絵(え)抄(しょう)／大(だい)和(わ)物(もの)語(ご)抜(ぬ)き書(かき)／桧(ひ)垣(がき)媼(おん)／求(もと)女(め)塚(つか)／芦(あし)かり／更(さら)科(か)山(やま)／衣(き)かり小(こ)町(まち)／うねめ／百(もも)姓(せい)いとなみ草(くさ)／農(い)業(ぎやう)の図(ず)／五(ご)節(せつ)句(く)の次(ついで)第(だい)／祝(いわ)言(げん)結(むす)納(な) (タノミ)の次(ついで)第(だい)／同(どう)図(ず)式(しき)／大(だい)和(わ)言(げん)葉(え)／硯(い)筆(ひつ)墨(すみ)の因(い)縁(げん)／女(によ)中(ちゆう)身(み)躰(たい) (タシナミ)の次(ついで)第(だい)／鳥(とり)の字(じ)つくし／同(どう)絵(え)図(ず)／立(た)花(はな)指(さし)南(なん)並(なら)図(ず)」。長(なが)谷(や)川(がわ)千(ち)四(し)跋(はく)あり。「伊(い)勢(せ)物(もの)語(ご)の板(いた)行(ぎやう)世(よ)に数(かず)多(おほ)有(あ)りといへど□假(かり)字(じ)／つ(つ)か(か)ひ(ひ)文(ぶん)字(じ)の誤(ご)り少(すく)なからず今(いま)あ(あ)ら(あら)た(た)に其(その)誤(ご)を(を)／あ(あ)ら(あら)た(た)め(め)読(よ)く(く)せ(せ)注(しゆ)釈(しゃく)を(を)ひ(ひ)ら(ら)が(が)な(な)に(に)書(か)く(く)わ(わ)へ(へ)／其(その)心(こころ)を(を)大(だい)和(わ)絵(え)に(に)頭(あたま)は(は)し(し)女(によ)中(ちゆう)の(の)教(きやう)訓(くん)を(を)書(か)加(か)／桜(さくら)に(に)ち(ち)り(り)ば(ば)め(め)ひ(ひ)ろ(ろ)む(む)る(る)もの(もの)なら(ら)し

長谷川／千四集編。「所蔵和古書・マイクロ／デジタル目録データベース」に「伊勢物語」として記載。

《一一》

(享保六年修)

164 花王伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(蔵324)

【マイクロ】270-19-2【紙焼】—【ロヤ数】56【サービ区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】享保六歳／辛／丑五月吉日／撰陽大和画師／柳翠軒長谷川光信(印)／大坂高麗橋上人町／書林鴈金屋庄左衛門開板

【外題】花玉伊勢物語(左・直)

【見返し題】〈増補／絵抄〉花玉伊勢物語。源氏絵模様(の)貝桶(の)絵(の)に書名(の)を(を)記(し)す。

【板心】白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1〜2行

【本文匡郭】四周单辺【挿絵匡郭】四周单辺

【章段番号】あり(縦長方形・单枠)。匡郭内接。本文右傍。初段にはなし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照

【挿絵】23面(33)。28場面。1面に複数場面を描く場合あり。

【構成】①見返し題②二男図③和歌二神像④四女房図⑤垣間見図⑥和州三輪・同春日明神図。上欄に伊勢物語作者説・春日明神・三輪明神説⑦婚礼次第図。上欄に琴や棚飾りの説明、三従七去等⑧本文(1~125段)と挿絵。上欄に「小笠原流折形図」をかさはらりうおりかたのづ」等⑨長谷川千四跋⑩刊記

【印記】「東京都立口比谷図書館／昭和27・7・31／030311」

【備考】見返し題を有する点が163と異なる。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊1／No.4072」

《一一一》

165 花王伊勢物語

【所蔵者】新潟大学附属図書館(佐野文庫)(318)

【マイクロ】32416【紙焼】E975【コマ数】56【サービス区分】B

【巻冊数】一冊。1丁(58末尾)60段前半本文)を欠く。

【刊記】享保六歳／辛／丑)五月吉日／撰陽大和画師／柳翠軒長谷川

光信(印)／大坂高麗橋上人町／書林鳩金屋庄左衛門開板

【外題】花王伊勢物語 全(中・直)

【見返し題】〈増補／絵抄〉花玉伊勢物語。源氏絵模様の貝桶の絵に書名を記す。

【板心】白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1~2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(縦長方形・単枠)。匡郭内接。本文右傍。初段なし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照

【挿絵】22面(22)。27場面。

【構成】①見返し題②二男図③和歌二神像④四女房図⑤垣間見図⑥三輪・春日明神図。上欄には作者説・春日明神・三輪明神説等⑦婚礼次第図。上欄に琴や棚飾りの説明、三従七去等⑧本文(1~125段)と挿絵。上欄に「小笠原流折形図」をかさはらりうおりかたのづ」等⑨長谷川千四跋⑩刊記

【印記】「新堀文庫」

【備考】冊子下部に裁断のため匡郭や文字を欠く箇所がある。

《一一一》

(延享四年修)

166 花王伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(キ449)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A【巻冊数】

【刊記】伊勢物語世に板行多しと／いへども仮名の違すくな／からず其誤りを糺し／よみくせ注釈を加絵抄に／して女子のものならはしに／備えはべるものならし／延享四年（丁卯）九月吉辰／画工長谷川光信（印）／書林泉屋喜太郎

【外題】なし

【板心】白丸、丁付。第3丁に「五」の丁付あり。一部は、白丸、横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1～2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。匡郭内接。本文右傍。初段になし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照

【挿絵】23面（28）。28場面。

【構成】①目録②業平立像③四女房図④三輪・春日明神図。上欄は伊勢作者説・春日明神・三輪明神説⑤婚礼次第図。上欄に琴や棚かさりの説明等⑥本文（1～125段）と挿絵。上欄に「小笠原流折形図（をかさはらりうおりかたのづ）」等⑦刊記。上欄に「雲林院」概略と図。

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】見返しの目録と業平立像一面、刊記を載せる半丁を新刻する。

また、164、165にあった二男図、和歌二神像、垣間見図を取り除く。見返しの目録は「目／録／業平之図／伊勢物語述作図／和州春日之図／同三輪之図／婚礼の次第／同図式／小笠原折形／琴の始／同絵図／歌よみかた／六哥仙／同絵抄／伊勢物語／同傍訓／大和物語絵抄／婦人たしなみ草／百性いとなみ草／五節供の次第／大和言葉／硯墨筆因縁／立花指南集」を単枠で囲み、背景に牡丹と胡蝶の絵を配す。

（宝暦一三年修）

167 花王伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館（初雁文庫）（12437）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】宝暦十三年癸未九月吉旦／画工長谷川光信／同森尚国／大阪御書物所順慶町心斎橋／渋川大蔵寿梓

【外題】花王伊勢物語 全（中・簽・刷・双）

【板心】白丸、丁付。丁付は本文を記載する丁に存し、「九」より始まる。一部に、白丸、横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1～2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形・単枠）。匡郭内接。本文右傍。初段になし。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】4面

【挿絵】22面(28)。27場面。

【構成】①業平立像②四女房像③三輪図④本文(1~125段)と挿絵。上欄に「和歌二神像(わかじんのさう)」「六哥仙(絵抄はおくにくはしくみへたり)」「婦人嗜種(ふじんたしなみくさ)並に貝合(かいお、い)和歌説方(うたのよみかた)」「六哥仙(りくかせん)」「大和物語拔書(やまとものかたりぬきかき)」「桧垣媼(ひがきのおうな)」「求女塚(もとめつか)」「芦刈(あしかり)」「更科山(さらしなやま)」「衣求小町(きぬかりこまち)」「采女(うねめ)」「百性(ひやくしやう)いとなみ種(ぐさ)」「五節句(ごせつく)之次第(しだい)」「結納之次第(たのみのしだい)」「大和言葉(やまとことば)」「硯筆墨因縁(すゝりふですみのいんゑん)」「女中身嗜之次第(ぢよちゆうみたしなみのしだい)」「鳥(とり)の字(じ)づくし」「立花指南抄(りつくわしなんしやう)」⑤広告。上欄に行平説話と図⑥刊記

【印記】なし

【備考】166にあった春日明神図、婚礼次第図、挿絵第1面を取り除く。

物語本文上欄についても、冒頭に「和歌二神像」と「六哥仙」を新刻し、163~166の「小笠原流折形図」と差し替える。166の刊記上欄の雲林院

の記事も差し替える。刊記同面に広告あり。「伊勢物語教訓文全二冊／伊勢物語女訓大全二冊／(頭書／絵抄)花王伊勢物語全一冊／(一行分黒)／祝言絵本双葉種(ふたばぐさ)／倭百人一首女教大全一冊(此

書は大和物語を首書に加へその□□女子の重宝をあつめ新板□□／源氏双六(すごろく)〔彩色(さいしき)極上箱入／新板 折本一冊)／(女中／品定)風俗艶双六(やさすごろく)／(女の風俗を分て／玩とす)／(国尽／名所)女筆初瀬川(長谷川妙貞筆／全三冊)／諸礼手引種(懐中本)全一冊／文花百人一首九重錦(近日出来)全一冊

●享保一四年刊本

168 伊勢物語

【所蔵者】東洋文庫(三・F・a・n・1)

【マイクロ】33161【紙焼】B641【コマ数】21【サービス区分】E

【巻冊数】一冊

【刊記】享保十四年(酉)正月吉日／通油町／藤田開板

【外題】(絵／入)伊勢物語全／画工近藤清春筆(左・簽・書)

【巻首題】いせ物がたり(上／下)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】16行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】8面(8)。一部に場面注記あり。挿絵第2面の左端に「画工近藤清春筆」とあり。

【構成】①本文(1〜125段)と挿絵②刊記

【印記】なし

【備考】初段から46段までの本文を章段毎に改行して記載するが、47段以降の本文は追い込みとする。和歌を改行一文字下げする場合と、本文と同行にして黒三角を句頭に置いて示す場合とがある。

〈一一二〉

169 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(#316)

【マイクロ】270-165【紙焼】—【コマ数】23【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】享保十四年(西)正月吉日／通油町／藤田開板

【外題】なし

【巻首題】いせ物がたり(上／下)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】16行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】8面(8)。一部に場面注記あり。挿絵第2面の左端に「画工近藤清春筆」とあり。

【構成】①本文(1〜125段)と挿絵②刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030341」

【備考】初段から46段までの本文を章段毎に改行記載するが、47段以降の本文は追い込みになる。和歌を改行一文字下げする場合と、本文と同行にして黒三角で示す場合とがある。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊1／No.2185」

〈一一二・図版掲出本〉

(印時不明)

170 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(#314)

【マイクロ】270-163【紙焼】—【コマ数】22【サービス区分】B

【巻冊数】一冊

【刊記】享保十四年(西)正月吉日／大伝馬町三丁目／うろこかたや板

【外題】いせ物かたり全(左・簽・書)

【巻首題】いせ物がたり(上／下)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】16行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】8面(8)。一部に場面注記あり。挿絵第2面左端に「画工近藤清春筆」とあり。

【構成】①本文(1~125段)と挿絵②刊記

【印記】「反町文庫」「日比谷図書館」「東京都立日比谷図書館/昭和3

4・9・15/0147870」「東京都立/日比谷図書/館蔵書」

【備考】本文は行送りが途中で変化しており、初段から46段までは章段毎に改行するが、47段以降は追い込みになる。和歌を改行一文字下げずる場合と、本文と同行にして黒三角で示す場合とがある。

《一一一》

171 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(44315)

【マイクロ】270.164【紙焼】—【コマ数】22【サーパス区分】B

【巻冊数】一冊。1~8段途中より欠。

【刊記】欠

【外題】なし

【巻首題】いせ物がたり(上/下)

【板心】「いせ」、丁付。

【本文行数】16行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】8面(8)。一部に場面注記あり。挿絵第2面左端に「画工近藤清春筆」とあり。

【構成】【第一冊】①本文(1~118段途中)と挿絵

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030287」

【備考】初段から46段までの本文を章段毎に改行するが、47段以降の本文は追い込みになる。和歌を改行一文字下げずる場合と、本文と同行にして黒三角で示す場合とがある。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊1/No別100」

《一一一》

●刊年不明本(延享元年求板本)

(享保頃か)

172 伊勢物語

【所蔵者】 The British Library (16114f27)

【マイクロ】 2J3-114 【紙焼】 E6682 【コマ数】 43 【サービス区分】 C

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】 □町二条上ル町／袋屋十郎兵衛

【外題】 「第一冊」〈新板／ゑ入〉伊勢物語へよみくせ付／すみにごり

上「第二冊」〈新板／ゑ入〉伊勢物語へよみくせ付／すみにごり下

(中・簽・刷)

【板心】 確認不能

【本文行数】 14行 【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「第一冊」1面。業平座像。上欄は「大意」。「第二冊」1面。

伊勢立像。上欄は伊勢物語作者論。

【挿絵】 17面(7+10)。25場面。1面を単線で区切って上下2場面とする場合がある。上冊挿絵に場面注記多し。

【構成】 「第一冊」①口絵②本文(1〜48段)と挿絵③よみくせ(1〜46段)「第二冊」①口絵②本文(49〜125段)と挿絵③刊記④

「よみくせ下」(49〜111段)

【印記】 判読不能

【備考】 上巻巻末に「よみくせ清濁は細川女旨の御説也」に始まる記事があるが、この部分はいれ木と推定される。本文の125段奥には「下巻終」(無粹)とあるが、上巻には同様の記事なし。袋屋十郎兵衛については、享保一七年の出版を「改訂増補近世書林板元総覧」が指摘する。紙焼きでは下巻に重複がある。

173 伊勢物語

【所蔵者】 東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書38)

【マイクロ】 270-167 【紙焼】 — 【コマ数】 43 【サービス区分】 B

【巻冊数】 二巻一冊

【刊記】 寺町二条上ル町／袋屋十郎兵衛

【外題】 なし

【板心】 「いせ上(下)」、横単線、丁付。口絵は、横単線、「一」。

【本文行数】 14行 【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「上巻」1面。業平座像。上欄は「大意」。「下巻」1面。伊勢立像。上欄は伊勢物語作者論。

【挿絵】 17面(7+10)。25場面。1面を単線で区切り2場面とする場合あり。上巻挿絵に場面注記が多い。

【構成】 ①口絵②本文(1〜48段)と挿絵③よみくせ(1〜46段)

④口絵⑤本文(49〜125段)と挿絵⑥刊記⑦「よみくせ下」(49〜111段)

【印記】 日比谷図書館登録印

【備考】 上巻巻末のよみくせ記事は入れ木と推定される。本文125段奥に「下巻終」(無枠)とあるが、上巻末には同様の記事なし。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊1／No.2766」

174a 伊勢物語

【所蔵者】 大和文華館(229822983)

【マイクロ】 257-1882 【紙焼】 E9026 【コマ数】 344 【サービス区分】

A

【巻冊数】 下巻一冊存

【刊記】 寺町二条上ル町／袋屋十郎兵衛

【外題】 〈□□／□入〉伊勢物語下〈よみくせ付／下〉(中・簽・書刷不明)

【板心】 確認不能

【本文行数】 14行【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周单边【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 1面。伊勢立像。上欄は伊勢物語作者論。

【挿絵】 10面(10)。13場面。1面を単線で上下に区切る場合あり。

【構成】 ①口絵②本文(49〜125段)と挿絵③刊記④「よみくせ下」

【印記】 「尚装／舎蔵」

【備考】 125段奥に「下巻終」と無枠であり。174bと取り合わせ。

(延享元年印)

175 伊勢物語

【所蔵者】 東京都立中央図書館(特別買上文庫)(33317)

【マイクロ】 270-166 【紙焼】 ー 【コマ数】 44 【サービス区分】 B

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】 延享元年〈甲／子〉七月吉日／堺町通夷川上ル町／橋屋治兵衛求板

【外題】 【第二冊】 □□伊勢物語〈よみくせ付／すみにごり〉上【第二冊】 〈新板／系入〉伊勢物語〈よみくせ付／すみにごり〉下(中・簽・刷・双)

【板心】 「いせ上(下)」、横単線、丁付。

【本文行数】 14行【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周単辺 【挿絵匡郭】 四周単辺

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「第一冊」 1面。業平座像。上欄は「大意」。「第二冊」 1面。

伊勢立像。上欄は伊勢物語作者論。

【挿絵】 17面(7+10)。25場面。上巻に画面注記多し。

【構成】 「第一冊」 ①口絵②本文(1~48段)と挿絵③よみくせ(1~46段)「第二冊」 ①口絵②本文(49~125段)と挿絵③刊記④

「よみくせ下」(49~111段)

【印記】 「東京都／立図書館／館蔵書」 日比谷図書館登録印

【備考】 上巻巻末のよみくせは入れ木と推定される。本文125段奥に「下巻終」と無枠で記載あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／

冊2・1／No2080】

〈二一四・函版掲出本〉

●延享四年刊本

(九月印)

【所蔵者】 吉永登(吉永文庫) (2031)

【マイクロ】 E1364【紙焼】 —【コマ数】 47【サービス区分】 A

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】 延享四(丁卯) 歳春／画工／文花堂／西川右京祐信(印)／

彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛(印)／書林／寺町通二条下ル町／吉野

屋藤兵衛版(刊記1)

延享四歳(丁卯) 菊月／江戸日本橋南四町目／竹川藤兵衛／大坂心

斎橋順慶町／柏原屋清右衛門／京極通二条下ル町／吉野屋藤兵衛(刊記2・奥付)

【外題】 「第一冊」(改／□(破損)) 伊勢物語上「第二冊」(改／正) 伊

勢物語下(中・簽・刷・双・飾有)

【板心】 横双線、「い(せ)」、丁付。

【本文行数】 13行【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周単辺【挿絵匡郭】 四周単辺

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 右伊勢物語板行元本校考全畢／尤可為証本者也(刊記2と同面)

【口絵】 「第一冊」 1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」 1面。

伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】 14面(7+7)。11場面。

【構成】 「第一冊」 ①口絵②「伊勢物語上巻読曲(いせものがたりかみ

のままよみくせ」(1〜46段)③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊勢物語下巻清濁」(いせものかたりしものまきすみにごり)「(49〜109段)③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記1⑥前田鼓遊軒跋⑦奥書⑧刊記2

【印記】なし

【備考】題簽は、角書の下方に梅、題簽下部に松と梅を刷る。上下巻とも飛び丁付「十ノ廿」あり。刊記1の次丁オモテに前田鼓遊軒の跋あり。「延享丁卯の春書肆の許より伊勢物語の新刻を校考せよと人して頼りに乞ひければ辞み／がたくて居諸を経る俣に或る家に秘めをかれし／何がしの院にて御講ありし証本を求め得たり／よて彼に授られ此を考へてそこばくの仮名の違ひ読曲の誤りしを改め正し遂に標して／改正伊勢物語と名づけ彼の望をふせぎぬ／延享四歳丁卯之夏林鐘望日前田鼓遊軒染翰／于武陽初音郷」

《一一五》

177 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(特295)

【マイクロ】270.14.3【紙焼】—【コマ数】69【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】延享四(丁卯)歳春／画工／文花堂／西川右京祐信(印)／彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛(印)／書林／寺町通二条下ル町／吉野屋藤兵衛版(刊記1)

延享四歳(丁卯)菊月／江戸日本橋南四町目／竹川藤兵衛／大坂心齋橋順慶町／柏原屋清右衛門／京極通二条下ル町／吉野屋藤兵衛(刊記2)

【外題】「第一冊」(口口)「伊勢物語上」【第二冊】(改正)「伊勢物語下(中・簽・書刷不明)」

【板心】横双線、「い(せ)」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】右伊勢物語板行元本校考全畢／尤可為証本者也(刊記2同面)

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。

伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】14面(十)。11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物語上巻読曲」(いせものがたりかみのまきよみくせ)「(1〜46段)③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊勢物語下巻清濁」(いせものかたりしものまきすみにごり)「(49〜109段)③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記1⑥前田鼓遊軒跋⑦奥書⑧刊記2

【印記】「橋村氏」/「池田文庫」/「日比谷図書館」/「東京都立日比谷図書館」/昭和27・7・31/030289/「東京都立図書館」

蔵書」他二

【備考】前田鼓遊軒の跋あり。上下巻とも飛び丁付「十ノ廿」あり。注や校合など書き入れが多い。「中山正教」（墨書か）を墨で消す。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1（2・2）／No.3245」

《一一五》

（宝暦六年印）

178 伊勢物語

【所蔵者】八戸市立図書館（冊154）

【マイクロ】961061【紙焼】—【コマ数】44【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】宝暦六（丙／子）夏求板／画工／文花堂／西川右京祐信（印）

／彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛（印）／書林／京寺町通四条上ル町／美濃屋平兵衛版（刊記1）

延享四丁卯年開版／于時宝暦六（丙／子）夏求板／江戸日本橋通一丁目

／梅村宗五郎／大坂南久宝寺町心斎橋筋／伊丹屋茂兵衛／京寺町通四条上ル町／美濃屋平兵衛（刊記2）

【外題】伊勢物語（左・簽・書）

【板心】横双線、「い（せ）」丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】右伊勢物語板行元本校考全畢／尤可為証本者也（刊記2と同面）

【口絵】「上巻」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「下巻」1面。伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】14面（十）。11場面。

【構成】①口絵②「伊勢物語上巻読曲（いせものがたりかみのまきよみくせ）」（1〜46段）③本文（1〜48段）と挿絵④口絵⑤「伊勢物語

下巻清濁（いせものかたりしものまきすみにいり）」（49〜109段）

⑥本文（49〜125段）と挿絵⑦武田本定家奥書⑧刊記1⑨前田鼓遊軒跋⑩奥書⑪刊記2

【印記】「南部家／旧蔵本」

【備考】宝暦六年夏求版の記事を二つ有す。各巻に飛び丁付「十ノ廿」あり。

179 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（冊296）

【マイクロ】270144【紙焼】—【コマ数】49【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝暦六（丙／子）夏求板／画工／文花堂／西川右京祐信（印）

／彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛（印）／書林／京寺町通四条上ル町／

美濃屋平兵衛版（刊記1）

延享四丁卯年開版／于時宝曆六（丙／子）夏求板／江戸日本橋通一丁目
／梅村宗五郎／大坂南久宝寺町心齋橋筋／伊丹屋茂兵衛／京寺町通四條
上ル町／美濃屋平兵衛（刊記2）

【外題】「第一冊」〈新版／大字〉伊勢物語（いせものがたり）上「第二
冊」〈新版／大字〉伊勢物語（いせものがたり）下（中・簽・刷・双・
飾有）

【板心】横双線、「い（せ）」丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】右伊勢物語板行元本校考全畢／尤可為証本者也（刊記2と
同面）

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。
伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】14面（1+）。11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②伊勢物語上巻謡曲（いせものがたりかみの
まきよみくせ）（1〜46段）③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」
①口絵②伊勢物語下巻清濁（いせものかたりしものまきすみごり）
（49〜109段）③本文（49〜125段）と挿絵④武田本定家奥書

⑤刊記1⑥前田鼓遊軒跋⑦奥書⑧刊記2

【印記】「淡星」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・

31/030331」「東京都立／日比谷図書／館蔵書印」

【備考】各巻に飛び丁付「十ノ廿」あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文
庫／函／架／冊2・1（2・2）／No2161」

（印時不明）

180 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館（キ4521・2）

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六（丙／子）夏求板／画工／文花堂／西川右京祐信（印）
／彫工／洛西紙屋川／□本喜兵衛（印）／書林／京寺町通四條上ル町／
美濃屋平兵衛版

【外題】「第一冊」〈改／正〉伊勢物語上「第二冊」〈改／正〉伊勢物語
下（中・簽・刷・双・飾有）

【板心】横双線、「い（せ）」丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】14面(㉔)。11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物語上巻読曲(いせものがたりかみのまきよみくせ)」(1〜46段)③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②「伊勢物語下巻清濁(いせものかたりしものまきすみにごり)」(49〜109段)③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】前田鼓遊軒跋以下の記事を有さない点だが、178、179と異なる。題簽は紅色で、角書きに梅、題簽下部に松と梅の絵を配す。飛び丁付「十ノ廿」各巻にあり。

(印時不明)

181 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(特297)

【マイクロ】270-145【紙焼】—【コピー数】26【サービスクラ】B

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】宝暦六(丙ノ子)夏求板／画工／文花堂／西川右京祐信(印)
／彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛(印)／書林／松原通西洞院東江入町
／美濃屋平兵衛版

【外題】なし

【板心】横双線、「せ」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】7面(㉔)。6場面。

【構成】①口絵②「伊勢物語下巻清濁(いせものかたりしものまきすみにごり)」③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030277」「東京都立日比谷図書館／館蔵書印」他1

【備考】美濃屋平兵衛の所付が180と異なる。飛び丁付「十ノ廿」あり。刊記右傍に「西春日井郡清洲町加藤義治郎蔵書」の墨書あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1(上欠)／No.別200(印2102をミセケチして別200を墨書)」

182 伊勢物語

【所蔵者】大阪女子大学附属図書館(91332112)

【マイクロ】24436【紙焼】E6255【コピー数】48【サービスクラ】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六（丙ノ子）夏求板／画工／文花堂／西川右京祐信（印）

／彫工／洛西紙屋川／山本喜兵衛（印）／書林／松原通西洞院東江入町
／美濃屋平兵衛版

【外題】「第一冊」〔新□／大字〕伊勢物語〔いせものかたり〕上〔第二

冊〕〔新版／大字〕伊勢物語〔いせものかたり〕下（中・簽・刷・双）

【板心】横双線、「い（せ）」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」1面。

伊勢立像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】14面（十七）。11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②「伊勢物語上巻読曲〔いせものがたりかみ

のまきよみくせ〕」（1～46段）③本文（1～48段）と挿絵「第二

冊」①口絵②「伊勢物語下巻清濁〔いせものかたりしものまきすみにこ

り〕」（49～109段）③本文（49～125段）と挿絵④武田本定家

奥書⑤刊記

【印記】「専」「山田文庫」「大阪府女子専門学校図書」

【備考】飛び丁付「十ノ廿」各巻にあり。

（印時不明）

174b
伊勢物語

【所蔵者】大和文華館（Z-2982-2983）

【マイクロ】257-188-2【紙焼】E9026【コマ数】計44【サービス区分】

A

【卷冊数】上巻一冊存

【刊記】欠

【外題】〔新版／大字〕伊勢物語〔いせものかたり〕上（中・簽・刷）

【板心】横双線、「い」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】欠

【口絵】1面。業平座像。

【挿絵】7面（七）。5場面。

【構成】①口絵②「伊勢物語上巻読曲〔いせものがたりかみのまきよみ

くせ〕」③本文（1～48段）と挿絵

【印記】「尚褻／舎藏」「大和文／華館図／書之印」

【備考】174aと取り合わせる。

【所蔵者】大和文華館 (22984・2985)

【マイクロ】257-188-1【紙焼】E9025【コマ数】108【サービス区分】A

【巻冊数】二冊

【刊記】画工月岡丹下／宝暦五（乙）亥 春正月吉／大坂／心さいはし
南へ四丁目／吉文字屋市兵衛／同／おなじのすじあづち町北へ入ル／吉
文字屋源十郎／江戸／日本ばし南三丁目／吉文字屋次良兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語□「第二冊」伊勢物語□（中・簽・刷・単）

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(27+13)。本文等記載あり。ほかに「在五中将伝記」に3面、「伊勢」に1面の挿絵あり。

【構成】「第一冊」①「伊勢物語上巻読曲（いせものかたりかみのまきよみくせ）」（1〜46段）②「在五中将伝記（さいこ□□□□□でんき）」（伝記本文と挿絵③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①「伊勢

物語下巻読曲（いせものかたりしものまきよみくせ）」（49〜109段）②「伊勢」。伝記本文と挿絵③本文（49〜125段）と挿絵④廣告⑤刊記⑥「定栄堂兒女弄翫書目次」（奥付）

【印記】「尚裝／舎蔵」「大和文／華館図／書之印」

【備考】題簽は角を渦巻き状にした変型枠。丁付はすべてノドにあるが、各冊「読曲」にはなし。「在五中将伝記」「伊勢」は本文と挿絵が同丁だが、それ以外は本文と挿絵が別丁付となっており、本文は「上」「下」の二巻仕立て、挿絵は「上」「中」「下」の三巻仕立てで丁付を有す。この本と関連しては、挿絵のみで構成された絵本『絵本龍田山』（宝暦三年刊・三巻）の存在が山本ゆかりによって指摘されている。当初絵本として制作した本を、のちに伊勢物語125段の本文を補っても販売したと推測される。第二冊末尾に「絵本源氏物語（中略）全部三冊」「同たつた山（中略）全三冊」「同和哥の園（中略）同三冊」「同言葉の花（中略）同三冊」「同諸礼か、み（中略）同三冊」「同武者合（中略）同三冊」「小野小町風雅占（中略）箱入」「女故事苑操箱（中略）全部一冊」「女要国字（かなぶんしき）（全一冊／近刻）」「女千載倭国文（近刻）」「孝行子共土産全一冊」「都百人一首全一冊」の広告（半丁）あり。同丁ウラに刊記あり。さらに次丁に「定栄堂兒女弄翫書目次」（奥付）があり、「源氏物語大概抄」「八大家梅園色紙」「堀川艶書合」「生花野山錦」「画図拾遺」「万物絵本大全」「画筌」「紋所帳大全」「紋所帳大成」「古今入伊勢物語」「女文通花苑」「女訓文章真砂浜」「女用文章唐錦」「女重法記大成」をあげる。

【参考文献】山本ゆかり「月岡雪鼎と絵本」(鈴木淳・浅野秀剛編著『江戸の絵本―画像とテキストの綾なせる世界』八木書店 2010)

(修か・宝暦八年)

184 伊勢物語

【所蔵者】白杵市立白杵図書館(山形県168)

【マイクロ】258.1363【紙焼】—【コマ数】112【サービス区分】A

【巻冊数】二冊

【刊記】画工月岡丹下／宝暦八(戌／寅)春正月吉／大坂／心さいはし南へ四丁め／吉文字屋市兵衛／同／おなじのすじあづち町北へ入ル／吉文字屋源十郎／江戸／日本ばし南三丁め／吉文字屋次良兵衛

【外題】「第一冊」伊勢物語上「第二冊」伊勢物語下(中・簽・刷・単)

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(27+13)。本文等記載あり。ほかに「在五中将伝記」に3面、「伊勢」に1面の挿絵あり。

【構成】「第一冊」①「伊勢物語上巻読曲(いせものかたりかみのまきよみくせ)」②「在五中将伝記(さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①「伊勢物語下巻読曲(いせものかたりしものまきよみくせ)」②「伊勢」。伝記本文と挿絵③本文(49〜125段)と挿絵④広告⑤刊記⑥「定栄堂兒女弄翫書目次」(後ろ表紙から剥離する)

【印記】「白杵図／書館蔵／書之印」「大正十年／稲葉家／六月六日／寄贈／受人」

【備考】丁付をすべてノドに付す。挿絵の丁付は三巻仕立て、本文の丁付は二巻仕立て。本文丁付「上ノ十五」「上ノ十六」は改刻か。この前後は挿絵の位置が183と異なる。第二冊奥に「絵本源氏物語」「同たつた山」等12点の広告(半丁)があり、さらにそのウラに刊記、次丁に「定栄堂兒女弄翫書目次」(半丁)あり。「兒女弄翫書目次」には「源氏物語大概抄」等14点をあげる。

(宝暦一〇年印)

185 伊勢物語

【所蔵者】佐賀県立図書館(991.10.31)

【マイクロ】81.1226【紙焼】E3936【コマ数】108【サービス区分】A

【巻冊数】二冊

【刊記】画工月岡丹下／宝暦十(庚／辰)春正月吉／大坂／心さいはし

南へ四丁目／吉文字屋市兵衛／同／おなじのすじあづち町北へ入ル／吉文字屋源十郎／江戸／日本ばし南三丁目／吉文字屋次良兵衛

【外題】「第一冊」確認不能「第二冊」確認不能。いずれも表紙中央に題簽と思しきものあり。

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(27+13)。本文あり。ほかに「在五中将伝記」に3面、

「伊勢」に1面あり。

【構成】「第一冊」①「定家卿奥書之写」(武田本定家奥書)②「伊勢物語上巻読曲(いせものかたりかみのまきよみくせ)」(1〜46段)③

「在五中将伝記(さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵④本文(1〜48)と挿絵【第二冊】①「伊勢物語下巻読曲(いせものかたりしものまきよみくせ)」(49〜109段)②「伊勢」。伝記本文と挿絵③本

文(49〜125段)と挿絵④広告⑤刊記⑥「定栄堂見女弄翫書目次」

(奥付)

【印記】「鍋15902(〜3)」「鍋991/913・3」

【備考】「定家卿奥書之写」(武田本定家奥書)を見返しに有する点が184

と異なる。丁付はすべてノドにあり。「在中将伝記」を除き、本文と挿絵は別丁付。第一冊の挿絵の位置が他本と異なる。本文と挿絵の次に、広告(半丁分)あり。「絵本源氏物語(中略)全部三冊」「同たつた山(中略)全三冊」等計10点を記載。同丁ウラに刊記あり。次丁の「定栄堂見女弄翫書目次」に「源氏物語大概抄」等14点をあげる。「森田/蔵書」を墨消し。「Nabeshima」と墨書あり。

(明和八年印)

186 伊勢物語

【所蔵者】名古屋博物館(善129)

【マイクロ】32688【紙焼】—【コマ数】109【サービス区分】B

【巻冊数】二冊

【書肆】撰隴／心齋橋南四丁目／吉文字屋市兵衛／東都／日本橋通三丁目／吉文字屋次良兵衛(広告による)

【外題】「第一冊」伊勢物語上【第二冊】判読不能(中・簽・書刷不明)

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(27+13)。本文等記載あり。ほかに「在五中将伝記」に3面、「伊勢」に1面あり。

【構成】「第一冊」①「定家卿奥書之写」(武田本定家奥書)②「伊勢物語上巻読曲(いせものかたりかみのまきよみくせ)」(1〜46段)③「在五中将伝記(さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵④本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①「伊勢物語下巻読曲(いせものかたりしものまきよみくせ)」(49〜109段)②「伊勢」。伝記本文と挿絵③本文(49〜125段)と挿絵④広告(書肆名と年記を含む)⑤広告

【印記】「名古屋／朝日町／井筒屋久右衛門」

【備考】挿絵の位置が185と一致する。丁付はノドにあるが、伊勢物語本文と挿絵の丁付は別丁付。本文丁付に不鮮明なものが多い。本文丁付の一部に線を引く場合がある。第二冊奥に「絵本蘭奢待」「同源見草」「同盤手山」「同寿草」「同和哥海」「同百将伝」「女哥書大全」「女学則」「女書札百花香」「女年中往来真珠海」「雲水閣雜纂」「名数和哥選」計12点の広告あり。「雲水閣雜纂」の次行に「明和八辛卯年春正月」の年記あり。同面に書肆名記載。改丁して、「絵本源氏物語」「同たつた山」等計12点の広告あり。

(安永四年印)

187 伊勢物語

【所蔵者】祐徳稲荷神社(中川文庫)(6-2-1123)

【マイクロ】D1-2022【紙焼】—【コマ数】110【サービス区分】A

【巻冊数】二冊

【書肆】撰隴／心齋橋南四丁目／吉文字屋市兵衛／東都／日本橋通三丁目／吉文字屋次良兵衛(広告による)

【外題】「第一冊」伊勢物語上「第二冊」伊勢物語下(中・簽・刷・単・飾有)

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(27+13)。ほかに「在五中将伝記」に3面、「伊勢」に1面。

【構成】「第一冊」①「定家卿奥書之写」②「伊勢物語上巻読曲(いせものかたりかみのまきよみくせ)」③「在五中将伝記(さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵④本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①「伊勢物語下巻読曲(いせものかたりしものまきよみくせ)」(49〜109段)②「伊勢」。伝記本文と挿絵③本文(49〜125段)と挿絵④広告(書肆名と年記を含む)⑤広告

【印記】「中川／文庫」

【備考】丁付はすべてノドにあり。伊勢物語本文と挿絵は別丁付。第一冊の挿絵の位置が他本と異なる。本文・挿絵の次丁に「絵本蘭奢待」「同源見草」「同盤手山」「同寿草」「同和哥海」「同百将伝」「女哥書大全」「女学則」「女書札百花香」「女年中往来真珠海」「雲水閣雜纂」「名数和哥選」計12点の広告あり。このうち、「雲水閣雜纂」の次行には「安永四乙未年春正月」の年記あり。同面に書肆名を記載。改丁して「絵本源氏物語」「同たつた山」等計12点広告あり。

(安永一〇年印)

188 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(#312)

【マイクロ】270-16-1【紙焼】—【コマ数】112【サービス区分】B

【巻冊数】二冊

【書肆】安永□(十カ)年(辛/丑)春三月/□坂書林/心齋橋南四丁目/吉文字屋市兵衛藏板(第一冊藏板目録による)

大坂心齋橋南四丁目/吉文字屋市兵衛(第二冊広告による)

【外題】「第一冊」なし【第二冊】伊勢物語 □(中・簽・刷・単・飾有)

【板心】なし

【本文行数】9行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】40面(97+13)。本文等記載あり。ほかに「在五中将伝記」に3面、「伊勢」に1面あり。

【構成】「第一冊」表紙①「定家卿奥書之写」②「伊勢物語上巻読曲(いせものかたりかみのまきよみくせ)」(1~46段)③「在五中将伝記(さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵④口絵⑤本文(1~48段)と挿絵⑥藏板目録「第二冊」後補表紙および表紙①広告②よみくせ③「伊勢」。伝記本文と挿絵④本文(49~125段)と挿絵⑤広告

【印記】「日比谷図書館」

【備考】丁付はすべてノドにあり。伊勢物語本文と挿絵で別丁付。第一冊奥(見返し剥離)に「急用間合即座引」「大成正字通」「早引正字通」「当用書札大全」「医療衆方規矩大成」「千□文国字解」計6点を載せ、末尾に「安永□年(辛/丑)春三月/□坂書林/心齋橋南四丁目/吉文字屋市兵衛藏板」の記載あり。第二冊には、見返しに「急用間合即座引/節用捷経/字引懐中」、最終丁に「錦囊万代宝鑑」「智恵枕」「錦囊妙薬秘録」「錦囊秘卷」計4点の広告を記載し、末尾に「大坂心齋橋南四丁目/吉文字屋市兵衛」とある。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函架/冊2・1(2)/No.1728」

《一一九・図版掲出本》

(文化五年印)

189 伊勢物語

【所蔵者】 祐徳稲荷神社 (中川文庫) (6-2-1-248)

【マイクロ】 H1-203-1 【紙焼】 一 【コマ数】 114 【サービス区分】 A

【巻冊数】 二冊

【書肆】 文化戊辰新刻大坂心齋橋南へ四丁目吉文字屋市左衛門版 (第一冊見返しの広告による)

【外題】 「第一冊」伊勢物語上 「第二冊」判読不能 (中・簽・刷・単・飾有)

【板心】 なし

【本文行数】 9行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり (丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 40面 (27+13)。ほかに「在五中将伝記」に3面。また、伊勢座像が第一冊の挿絵として混入する。

【構成】 「第一冊」①広告②「伊勢物語上巻読曲 (いせものかたりかみ

のまきよみくせ) (1~46段) ③「在五中将伝記 (さいこちうせうでんき)」。伝記本文と挿絵④本文 (1~48段) と挿絵⑤広告 「第二冊」①広告②「伊勢物語下巻読曲 (いせものかたりしものまきよみくせ) (49~109段) ③本文 (49~125段) と挿絵④広告

【印記】 「中川／文庫」他一

【備考】 丁付はすべてノドにあり。伊勢物語本文と挿絵は別丁付。各冊、見返し及び本文奥に広告あり。第一冊は見返しに「女芸文三才図会」「長生仕様伝」2点を記載し「文化戊辰新刻大坂心齋橋南へ四丁目吉文字屋市左衛門版」と記す。奥に「娘教訓和哥百首」「絵合百人菊花香」計2点を記載し「大坂／本屋／心齋橋南へ四丁目／吉文字屋市左衛門版／□□□の本屋へは出し□□」と記す。第二冊は見返しに「女文章手引草」「延寿養生論」「いも百珍」計3点を記載し、本文奥に「改正月令博物筌」→「天文俗談」等計20点を記載し、「大坂□□□南へ□□吉文字屋市左衛門」と記す。

●宝暦六年刊本

190 伊勢物語

【所蔵者】 熊本大学教育学部 (一)

【マイクロ】 311-26-2 【紙焼】 一 【コマ数】 49 【サービス区分】 A

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門／書林／大坂心齋橋筋順慶町／柏原屋与□版

【外題】【第一冊】〈絵／入〉伊勢物語上【第二冊】〈絵／入〉伊勢物語下（中・簽・刷・双）

【扉題】【第一冊】伊勢物語上之卷【第二冊】伊勢物語下之卷。書名を双枠で囲む。その背景に、上巻は松・梅・流水、下巻は紅葉・すすき・菊の絵を配して双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上（下）

【板心】確認不能

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】【第一冊】1面。当世風二女性読書図。【第二冊】1面。当世風三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】18面（8+10）。11場面。

【構成】【第一冊】①扉題②口絵③本文（1〜48段）と挿絵【第二冊】

①扉題②口絵③本文（49〜125段）と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「□津／藏書」「本田藏印」「本田／弘藏／□□」他四

【備考】虫損やや多し。

〈一七〉

191 伊勢物語

【所蔵者】今治市河野美術館（223-175）

【マイクロ】73-436【紙焼】E3076【コマ数】49【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門／書林／大坂心齋橋筋順慶町／柏原屋与市版

【外題】【第一冊】伊勢物語上之卷【第二冊】伊勢物語下之卷（中・簽・書刷不明）

【扉題】【第一冊】伊勢物語上之卷【第二冊】伊勢物語下之卷。書名を双枠で囲み、その周囲に松、梅、流水（上巻）、紅葉、すすき、菊（下巻）を配し、それを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上（下）

【板心】横単線、「上（下）」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】【第一冊】1面。当世風二女性読書図。【第二冊】1面。当世風三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】18面（8+10）。11場面。

【構成】【第一冊】①扉題②口絵③本文（1〜48段）と挿絵【第二冊】

①扉題②口絵③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記
【印記】なし

【備考】外題は扉題と似た書体だが、二冊とも文字に滲みがあるため累書の可能性がある。各冊に飛び丁付「十ノ廿」あり。

〈一七〉

192 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(キ441・2)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊。下巻に1丁(96後半〜97段前半本文と挿絵1面)を欠く。

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門／書林／大坂心斎橋筋順慶町／柏原屋与市版

【外題】「第一冊」〈絵／入〉伊勢物語上「第二冊」〈絵／入〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【扉題】「第一冊」伊勢物語上之巻「第二冊」伊勢物語下之巻。書名を双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水(第一冊)、紅葉、すすき、菊(第二冊)を描き、それらを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上(下)

【板心】横単線、「上(下)」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。
【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。当世風二女性読書図。「第二冊」1面。当世風三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】17面(8+9)。10場面。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①扉題②口絵③本文(49〜125段)。ただし、96後半〜97段前半まで欠くと挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「成田図書」「東京帝／國大学／図書印」「国文学研／究資料館」
【備考】第二冊の題簽は薄紅色が残る。飛び丁付、各冊に「十ノ廿」あり。第二冊の第廿八丁落丁。全体にわたり、行間・欄上に朱で注釈書き入れあり。

〈一七〉

(印時不明)

193 伊勢物語

【所蔵者】大阪女子大学附属図書館(913321)

【マイクロ】24437【紙焼】E6256【ロケ数】53【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門／

書林\大坂心齋橋筋順慶町\柏原屋与左衛門

【外題】「第一冊」〈絵／入〉伊勢物語上(中・簽・刷・双)【第二冊】確認不能

【扉題】「第一冊」伊勢物語上之卷【第二冊】伊勢物語下之卷。書名を双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水(第一冊)、紅葉、すすき、菊(第二冊)を配し、さらにそれらを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上(下)

【板心】横単線、「上(下)」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。当世風二女性読書図。【第二冊】1面。当世風三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】18面(8+10)。11場面。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文(1~48段)と挿絵【第二冊】

①扉題②口絵③本文(49~125段)と挿絵④武田本定家奥書④刊記

【印記】「石山□□文庫」「徹郎」「大阪女/子大学/図書」

【備考】書肆名が「与左衛門」に変更されている。飛び丁付「十ノ廿」各巻にあり。

【参考文献】関口一美「板木は語る―『伊勢物語』宝暦六年十月刊本を

めぐって―」【国文学】9393号 2009)

《一一七》

(修・印時不明)

194 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番286)

【マイクロ】270146【紙焼】—【コマ数】48【サービズ区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝暦六丙子/年初冬吉辰\画工月岡丹下/彫刻藤村善右衛門\書林\大坂心齋橋筋順慶町\柏原屋与左衛門

【外題】「第一冊」〈絵／入〉伊勢物語上【第二冊】〈絵／入〉伊勢物語

下(中・簽・刷・双)

【巻首題】伊勢物語上(下)

【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】18面(8+10)。11場面。

【構成】「第一冊」①本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①本文（49〜125段）と挿絵②武田本定家奥書③刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030261（030262）」「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】丁付が柱ではなく丁ウラのノドに刻される点が190と異なる。各冊冒頭の扉題と口絵を見いだせない点も190と193と異なる。各冊に飛び丁付「十ノ廿」あり。本文校合の書き入れあり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1（2）／No3256」

《一七》

（印時不明）

195 伊勢物語

【所蔵者】大阪市立大学附属図書館（森文庫）（9133-ISE）

【マイクロ】51-224【紙焼】E1586【コマ数】49【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門／書林／大坂心齋橋筋順慶町／柏原屋与左衛門

【外題】「第一冊」判読不能「第二冊」判読不能。いずれも中央に題簽あるか。

【扉題】「第一冊」伊勢物語上之巻「第二冊」伊勢物語下之巻。書名を双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水（第一冊）、紅葉、すすき、菊

（第二冊）を配し、さらにそれらを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上（下）

【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。当世風二女性読書図。「第二冊」1面。当世風

三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】18面（8+10）。11場面。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」

①扉題②口絵③本文（49〜125段）と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「森文庫」「大阪府立／大学附属図／書館蔵書」

【備考】194と比較して印時がやや下るか。マイクロフィルムではノドが詰まっている。

《一七》

196 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（蔵299）

【マイクロ】270-147【紙焼】—【コマ数】51【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工月岡丹下／彫刻藤村善右衛門
／書林／大坂心斎橋筋順慶町／柏原屋与左衛門

【外題】「第一冊」〈絵／入〉伊勢物語上「第二冊」〈絵／入〉伊勢物
下（中・簽・刷・双）

【扉題】「第一冊」伊勢物語上之卷「第二冊」伊勢物語下之卷。書名を
双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水（第一冊）、紅葉、すすき、菊
（第二冊）を配し、さらにそれを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上（下）
【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。当世風二女性読書図。「第二冊」1面。当世風

三女性絵画鑑賞図。

【挿絵】18面（8+10）。11場面。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」

①扉題②口絵③本文（49〜125段）と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「淡星」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・

31／030337（030338）」「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】丁付は柱になく、各丁ウラのノドにある。ただし、丁付を見い

だせない丁もある。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1
（2）／No.2682」

《二一七》

（修・印時不明）

197 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（44300）

【マイクロ】270.148【紙焼】—【コマ数】49【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工／文花堂／西川右京祐信（印）
／京六角通柳馬場西入町／平野屋茂兵衛／大坂心斎橋筋順慶町／柏原屋
与左衛門

【外題】「第一冊」□伊勢物語上「第二冊」□伊勢物語下（中・簽・
刷・双・飾有）

【扉題】「第一冊」伊勢物語「第二冊」伊勢物語。書名を短冊に記す。

背後に鳳凰などを描いた吉祥文を配す。

【巻首題】伊勢物語上（下）

【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。当世風二女性読書図。画面右下には「菱川師宣古図／翠松園珍藏」と単枠で囲って記す。その左横には、「五代目菱川清春摸写」とある。色摺り。「第二冊」1面。当世風三女性絵画鑑賞図。画面右下に「蕙泉斎清春筆」と刷られ、その下の四角の空白に「キヨ／ハル」の方印。画面左下に「翠松園珍藏」とあり。色摺り。

【挿絵】18面(8+10)。11場面。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」

①扉題②口絵③本文(49〜125段)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／030245

(039246)」「日比谷図書館」「東京都／立図書館／館蔵書」

【備考】刊記における画工名を西川祐信に改める。扉は新刻で、オモテウラともに色摺り。丁付は柱になく、各丁ウラのノドにある。先行する他本とは10丁付近の丁付が異なり、第一冊は「上八」、ナシ、ナシ、ナシ、「上廿二」と続く。第二冊は他本と同じく飛び丁付「十ノ廿」を有す。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1(2)／No3421」

〈一一七・図版掲出本〉

(印時不明)

198 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書301)

【マイクロ】270.149【紙焼】—【コマ数】50【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝曆六丙子／年初冬吉辰／画工／文花堂／西川右京祐信(印)／京六角通柳馬場西入町／平野屋茂兵衛／大坂心斎橋筋順慶町／柏原屋与左衛門(原刊記)

京都書林／二条通堺町西入町／林芳兵衛(奥付)

【外題】「第一冊」〈絵／入〉伊勢物語上「第二冊」〈絵／入〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【扉題】「第一冊」伊勢物語「第二冊」伊勢物語。書名を双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水(第一冊)、紅葉、すすき、菊(第二冊)を配し、さらにそれを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上(下)

【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。見返しに色摺りで当世風二女性読書図。画面右下には「菱川師宣古図／翠松園珍藏」と単枠で囲って記す。その左

横には、「五代目菱川清春模写」とある。扉題ウラにも当世風二女性読書図があるが、これは196以前の口絵に同じ。「第二冊」2面。見返しに色摺りで当世風三女性絵画鑑賞図。画面右下には「蕙泉斎清春筆」と刷られるが、下部は四角の空白のみで印記なし。画面左下にも空白があるが、文字なし。扉題ウラにも当世風三女性絵画鑑賞図があり、196以前の口絵に同じ。

【挿絵】 18面(8+10)。 11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②扉題③口絵④本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①口絵②扉題③口絵④本文(49〜125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥原刊記⑦奥付

【印記】「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030263(030264)」 「東京都/立図書館/館蔵書」

【備考】丁付けが柱になく、各丁ウラのノドにあり。他本で「十ノ廿」の飛び丁付けがあつた箇所は、第一冊では、「上八」、ナシ、ナシ、ナシ、「上廿二」と続く。第二冊は「十ノ廿」で飛び丁付となっている。各冊が有する見返し(色摺り)と扉ウラ(墨印)の口絵のうち、見返し口絵は197と細部が異なる。林芳兵衛については、『改訂増補近世書林板元総覧』に、二条堺町西入の記載がある弘化四年刊本の存在を指摘する。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊2・1(2)/No.2455」

(印時不明)

199 伊勢物語

【所蔵者】白杵市立白杵図書館(川三書168)

【マイクロ】258-136-2【紙焼】—【P/A数】53【サービ区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】宝暦六丙子/年初冬吉辰\画工\文花堂/西川右京祐信(印)
/京六角通柳馬場西入町/平野屋茂兵衛/大坂心斎橋筋順慶町/柏原屋与左衛門(原刊記)

皇都\寺町通本能寺前/錢屋惣四郎(奥付)

【外題】「第一冊」〈絵/入〉伊勢物語上「第二冊」〈絵/入〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【扉題】「第一冊」伊勢物語上之巻「第二冊」伊勢物語下之巻。書名を双枠で囲む。その周囲に松、梅、流水(第一冊)、紅葉、すすき、菊(第二冊)を配し、さらにそれを双枠で囲む。

【巻首題】伊勢物語上(下)

【板心】なし

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」2面。剥離した見返しに当世風三女性絵画鑑賞図。画面右下に「蕙泉斎清春筆」とあり、その下に空白あり。画面左下に長

方形の空白あり。色摺り。扉ウラの口絵は当世風二女性読書図（墨印）

で196以前の口絵に同じ。「第二冊」2面。剥離した見返しに当世風二女性読書図。画面右下には「菱川師宣古図／翠松園珍藏」と単枠で囲って記す。その左横には、「五代目菱川清春模写」とある。色摺りか。扉ウラの口絵（墨印）は、当世風三女性絵画鑑賞図で196以前の口絵に同じ。

【挿絵】18面（8+10）。11場面。

【構成】「第一冊」①口絵②扉③口絵④本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①口絵②扉③口絵④本文（49〜125段）と挿絵⑤武田本定家

奥書⑥刊記⑦奥付

【印記】「白杵図／書館蔵／書之印」「昭和二年／稲葉家／九月□日／寄贈」

【備考】198とは口絵の配列が異なる。ノド丁付か。

●明和四年刊本

200 伊勢物語

【所蔵者】初瀬川文庫（31-185）

【マイクロ】ハ3-132-6【紙焼】—【コマ数】47【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】明和四（丁）亥年／書画／洛西住／下河辺拾水（印）／彫工／洛西住／樋口源兵衛（印）／京都書林／六角通油小路東江入町／小幡

宗左衛門版

【外題】伊勢物語（中・直）

【板心】横単線、「いせ上（下）」、横単線、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「上巻」1面。業平座像。上欄に業平略伝。「下巻」1面。伊勢座像。上欄に伊勢略伝。

【挿絵】16面（8+8）

【構成】①口絵②本文（1〜48段）と挿絵③口絵④本文（49〜125段）と挿絵⑤「伊勢物語上巻よみくせ」（1〜46段）「下巻清濁（すみにこり）」（49〜109段）⑥武田本定家奥書⑦刊記

【印記】なし

【備考】各巻に飛び丁付「十ノ廿」あり。武田本定家奥書を飾り枠に入れる。

《一一八》

201 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（書302）

【マイクロ】270-1410【紙焼】—【コマ数】49【サービス区分】B

【挿絵】16図(8+8)。ほかに第一冊奥に、略歴を記した業平座像1面あり。

【構成】「第一冊」①扉題②口絵③本文(1~48段)と挿絵④業平座像「第二冊」①本文(49~125段)と挿絵②「伊勢物語上巻よみくせ」(1~46段)「下巻清濁(すみにごり)」(49~109段)③武田本定家奥書④刊記

【印記】なし

【備考】扉題(業平座像あり)を新刻。第一冊奥の業平座像は200、201では口絵だったもの。これを覆刻して新たな扉題を作成した可能性がある。丁付をノドに単梓付きで付す。飛び丁付により、上巻は「上十」「上廿一」と続き、下巻も「下十」「下廿一」と続く。下巻題簽は下方に杜若の絵をあしらう。

(印時不明)

203 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(44303)

【マイクロ】270.1411【紙焼】—【コマ数】46【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊(全章段本文あり。ただし他本と比較して、挿絵が
少ない)

【刊記】明和四(丁)亥年\書画\洛西住\下河辺拾水(印)\彫工
\洛西住\樋口源兵衛(印)\心齋橋筋博労町少南へ入\勝尾屋六兵衛

【外題】「第一冊」(新/板)伊勢物語上「第二冊」(新/板)伊勢物語
下(左・簽・刷・双・飾有)

【見返し題】伊勢物語(横書)。業平座像あり。

【板心】なし

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」なし「第二冊」なし

【挿絵】8面(8+8)。ほかに第一冊奥に業平座像1面、第二冊奥に伊勢座像1面を挿絵として持つ。

【構成】「第一冊」①見返し題②本文(1~48段)と挿絵③業平座像。上欄に業平略伝。「第二冊」①本文(49~125段)と挿絵②「伊勢物語上巻よみくせ」(1~46段)「下巻清濁(すみにごり)」(49~109段)③武田本定家奥書④刊記⑤伊勢座像。上欄に伊勢略伝。

【印記】「藤井」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・

31/030259(030260)」「日比谷図書館」「東京都/立図書館/館蔵書」

【備考】202では扉題であった紙面を見返し題に用いる。また、各冊挿絵の数が200~202と比較して少ない。この本は、挿絵のみの丁、本文のみの丁で構成されているため、挿絵を抜くことも容易であったか。ノドが詰

まっているため全丁付の確認は困難だが、各冊第1丁ウラのノドに「上一」「下一」とあるのを確認できる。題簽は第一冊には菊の花、第二冊に杜若をあしらう。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊2・1 (2) / No 1704」

《二一八》

●天明七年一月刊本

204 女万宝大和文林

【所蔵者】酒田市立光丘文庫 (421)

【マイクロ】36-152-1【紙焼】—【コマ数】98【サービス区分】A

【巻冊数】一冊

【刊記】筆作平安沢井随山／画図洛西下河辺拾水(印)／安永四年九月官許／天明七年未正月新刻／平安書肆／二条新町東江入町／山田屋卯兵衛／寺町松原上ル町／菱屋治兵衛／新町二条上ル町／西村平八

【外題】〈女要嬢方／天明新刻／伊勢物語〉女万宝大和文林(をんなま
んほうやまとぶんりん)／女年中用文章大全(左・簽・刷・双・飾有)

【目録題簽】「日録／唐獅子牡丹図／官女の図／女中短冊見る図／女中言葉つかひ／□□□□の図／文の封しやう／御厨子黒棚図／□折形の図／女中□尽／婚礼之式法／同図／しみおとし□□□／十二月異名／七夕祭の哥／三十六哥仙／伊勢物語〈絵入〉／□氏物□□／□□□□／知

死期の□□□□／毎月不成□□／九々の次第／片仮名／三夕の哥／和哥三神(平仮名振り仮名あり・刷)

【見返し題】「女／用」女万宝倭文林(をんなままんぼうやまとぶんりん)全。松と鶴を描いた絵を背景に配し、飾り枠に入れる。色摺りか。

【目録題】「天明／新刻」女万宝倭文林目録(をんなままんぼうやまとぶんりんもくろく)

【巻首題】伊勢物語

【板心】白丸、丁付。

【本文行数】14行【和歌行数】3行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】構成欄参照。伊勢物語関連としては、目録の上部に、業平座像と伊勢立像(両方あわせて1面)あり。

【挿絵】28面(8)。ほかにも適宜図あり。

【構成】①見返し題②唐獅子牡丹図③待宵小侍従・清少納言図④短冊鑑賞図⑤画面を三段に分け、「女中言葉遣(ぢよちうことばづかひ)」「文(ふみ)の封(ふう)じやう」「わき付上中下の事」「女(をんな)の名(な)つくし」「御厨子之図(みづしのづ)・黒棚之図(くろだなのづ)」等。⑥目録(「天明／新刻」女万宝倭文林目録(をんなままんぼうやまとぶんりんもくろく))。上欄に歌合、業平座像、伊勢立像等を含む。⑤

向榮堂主人序⑥文例集。上欄には近世三女性書簡執筆図1面、巻首題と伊勢物語本文(1~125段)と挿絵。⑦近世三女性勉学図。上欄に「源氏物語目録」⑧「三夕和哥(さんせきわか)」「九九の次第」「十干之図(じつかんのづ)」「十二支(じふにし)」等。⑨刊記。上欄に「和歌三神(わかさんじん)」。

【印記】「光丘/文庫」「寄第二一〇〇四號/松井権平氏寄贈/大正一四年二月六日」光丘文庫登録印

●天明七年再版本

205 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(初雁文庫)(12436-1・2)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊。下巻に1丁(75後半~78段前半)を欠く。

【刊記】書画一筆洛西下河辺拾水子(印)/元禄十四年(巳)正月吉日/天明七(丁/未)年正月吉日再版/皇都書林/堀川通綾小路下ル町/錢屋庄兵衛板

【外題】「第一冊」〈新/板〉伊勢物語上「第二冊」〈新/板〉伊勢物語下(中・簽・刷・双)

【板心】横単線、「いせ上(下)」、横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。雲で区切った上欄に、題号論と業平略伝。「第二冊」1面。伊勢立像。雲で区切った上欄に、伊勢略伝と題号論。

【挿絵】18面(9+9)。14場面。

【構成】「第一冊」①「伊勢物語読曲清濁(いせものがたりよみくせずみにごり)上巻」(1~46段)②口絵③本文(1~48段)と挿絵

【第二冊】①「伊勢物語読曲清濁(いせものがたりよみくせずみにごり)下巻」(49~111段)②口絵③本文(49~125段。落丁により

75後半~78段前半欠)と挿絵④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】なし

〈二二〇〉

206 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(33304)

【マイクロ】270-15-1【紙焼】—【コマ数】47【サービス区分】B

【巻冊数】二冊二巻

【刊記】書画一筆洛西下河辺拾水子(印)/元禄十四年(巳)正月吉日/天明七(丁/未)年正月吉日再版/皇都書林/堀川通綾小路下ル町/

銭屋庄兵衛板

【外題】「第一冊」〔□□〕伊勢物語（いせものがたり）／〈よみくせすみにごり付〉上「第二冊」〔新版／絵入〕伊勢物語（いせものがたり）／〈よみくせすみにごり付〉下（中・籤・刷・双・飾有）

【板心】横単線、「いせ上（下）」、横単線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。雲で区切った上欄に、題号論と業平略伝。「第二冊」1面。伊勢立像。雲で区切った上欄に、伊勢略伝と題号論。

【挿絵】18面（9+9）。14場面。

【構成】「第一冊」①「伊勢物語読曲清濁（いせものがたりよみくせすみにごり）上巻（1〜46段）②口絵③本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①「伊勢物語読曲清濁（いせものがたりよみくせすみにごり）下巻」（49〜111段）②口絵③本文（49〜125段）と挿絵④武

田本定家奥書⑤刊記

【印記】「伊豆国／熊坂村／篁藏書」「池田文庫」日比谷図書館登録印

【備考】題簽に刷毛目あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／

冊2・1（2）／No1748」

《110》

●天明七年刊本

207 伊勢物語

【所蔵者】熊本大学附属図書館（北岡文庫）（10236）

【マイクロ】224-81-2【紙焼】E9044【コマ数】46【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】天明七（丁／未）年／画工土佐家門人／彫工藤本十五郎／京書肆／山田屋卯兵衛／黄錦屋義助

【外題】「第一冊」伊勢物語上「第二冊」伊勢物語下（中・籤・書）

【板心】「上（下）」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。台と香炉、冠、御簾、屏風等。「第二冊」1面。御簾、文箱と手紙、几帳等。

【挿絵】18面（9+9）

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜48段）と挿絵「第二冊」①口

絵②本文(49～125段)と挿絵③「伊勢物語上巻よみくせ」(1～46段)「下巻清濁〔すみにごり〕」(49～109段)④武田本定家奥書⑤刊記

【印記】「細川／文庫」

【備考】題簽は内曇り短冊を用いるか。23段和歌「君があたり」の上に、円形の枠に「一」を入れて示す。

(印時不明)

208 伊勢物語

【所蔵者】陽明文庫(102.19)

【マイクロ】55-11【紙焼】E1456【コマ数】43【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊。奥書、刊記なし。

【刊記】なし

【外題】伊勢物語(中・直)

【板心】「上(下)」、白丸、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】18面(9+9)

【構成】①本文(1～48段)と挿絵②本文(49～125段)と挿絵③「伊勢物語上巻よみくせ」(1～46段)「下巻清濁〔すみにごり〕」(49～109段)

【印記】判読不能

【備考】207にあった口絵、武田本定家奥書、刊記を見いだせない。23段和歌「君があたり」の上に、円形の枠に「一」を入れて章段番号のうに示す。

●寛政五年本

209 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(初雁文庫)(12412)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】寛政五癸丑歳十一月改正／画工下河辺捨水図／浪華書林／心齋橋筋博労町／本屋又兵衛板

【外題】伊勢物語全(中・簽・刷および書・双)

【板心】「いせ物かたり上(下)」、横双線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「上巻」1面。業平座像。「下巻」1面。伊勢立像。いずれも双枠で囲む。

【挿絵】16面(8+8)

【構成】①口絵②本文(1~48段)と挿絵③口絵④本文(49~125段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】「斎藤」「国文学研/究資料館」

【備考】外題は書名下部の「上」(刷)の上に「全」を墨書。下巻は本来の12丁に「十三」、13丁に「十二」の丁付が付され、その丁付に基づいて綴じられているため、本文が前後している。

(修・印時不明)

210 伊勢物語

【所蔵者】大阪女子大学附属図書館(91332111)

【マイクロ】24-38【紙焼】E6257【コマ数】23【サービス区分】B

【巻冊数】上巻一冊存

【刊記】なし

【外題】伊勢物語上(中・籤・書刷不明・単)

【板心】横双線、丁付。一部に「いせ物かたり上」、横双線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】1面。業平座像。画面右上に「未春改」とあり。双枠で囲む。

【挿絵】8面(8)

【構成】①遊紙②口絵③本文(1~48段)と挿絵

【印記】「山田文庫」「大阪府女子専門学校図書」「専」他一

【備考】上巻最終丁以外の柱題を削る。従来と同じ口絵の右上に「未春改」の文字があるが、入れ木あるいは印か判別がマイクロフィルムでは困難である。寛政一一年または文化八年修の可能性も検討すべきか。

(印時不明)

211 伊勢物語

【所蔵者】陽明文庫(244・445)

【マイクロ】55-14【紙焼】E1844【コマ数】44【サービス区分】E

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】寛政五癸丑歳十一月改正／画工下河辺拾水図／浪華書林

【外題】伊勢物語(中・直)

【板心】横双線、丁付。一部に「いせ物かたり上」、横双線、丁付。

【本文行数】 13行 【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「上巻」 1面。業平座像。「下巻」 1面。伊勢立像。どちらも双
枠で囲む。

【挿絵】 16面(8+8)

【構成】 ①口絵②本文(1~48段)と挿絵③口絵④本文(49~12
5段)と挿絵⑤武田本定家奥書⑥刊記

【印記】 判読不能

【備考】 上巻最終丁以外の柱題を削る。210の口絵にある「未春改」の文
字は見いだせない。表紙は松葉散らし・楓散らし文様。下巻は「十三」
「十二」丁の順に綴じられ、本文が正しく配される。後ろ見返しに「芝
山□中納□豊卿読合」の書き入れあり。本文に注釈等の書き入れがわ
ずかにある。

(修・文化頃)

212 伊勢物語

【所蔵者】 青森県立図書館(工藤文庫)(I913:1)

【マイクロ】 208-136-3【紙焼】 — 【コマ数】 46【サービス区分】 B

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】 寛政五癸丑歳十一月改正\画工下河辺拾水図\京都書林植村藤
右衛門

【外題】 「第一冊」(文化/新板)伊勢物語上【第二冊】(文化/新板)

伊勢物語下(左・簽・刷・双・飾有)

【板心】 横双線、丁付。

【本文行数】 13行 【和歌行数】 1行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり(丸)。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 「第一冊」 1面。業平座像。「第二冊」 1面。伊勢立像。
いずれも双枠で囲む。

【挿絵】 16面(8+8)

【構成】 「第一冊」 ①口絵②本文(1~48段)と挿絵【第二冊】 ①口
絵②本文(49~125段)と挿絵③武田本定家奥書④刊記

【印記】 寄贈印、青森県立図書館受入印他一。

【備考】 題簽に「文化新板」とあり。板心に残っていた書名をすべて削
去する。第二冊「十二」「十三」丁を丁付どおりに綴じているため、本
文は83段後半、84段、85段の前半、81段末尾、82段、83段
冒頭の配列となっている。

《一一一》

213 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（芸305）
 【マイクロ】270-15-2【紙焼】—【コマ数】45【サービズ区分】B
 【巻冊数】二巻二冊。第一冊17丁落丁。
 【刊記】寛政五癸丑歳十一月改正／画工下河辺拾水図／京都書林植村藤右衛門

【外題】「第一冊」〔□化／□板〕伊勢物語上「第二冊」〔文化／新板〕伊勢物語下（中・簽・刷・双・飾有）

【板心】横双線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。「第二冊」1面。伊勢立像。いずれも双枠で囲む。

【挿絵】16面（8+8）

【構成】「第一冊」①口絵②本文（1〜48段。落丁のため43段後半〜47段前半欠）と挿絵「第二冊」①口絵②本文（49〜125段）と挿絵③奥書④刊記

【印記】「遠州月岡／関口氏蔵」「竹印」「池田文庫」「東京都立日比谷図書館／昭和27・7・31／0303333（030334）」「東京都立

／日比谷図書／館蔵書印」

【備考】第二冊「十二」「十三」丁を丁付に従って綴じているため、本文が83段後半、84段、85段の前半、81段末尾、82段、83段冒頭と続く。池田亀鑑覚書貼付。「□□□□／□／□／□2・1（2）／□1349」

〈二一・版掲出本〉

（印時不明）

214 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館（特別買上文庫）（芸306）

【マイクロ】270-15-3【紙焼】—【コマ数】46【サービズ区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】寛政五癸丑歳十一月改正／画工下河辺拾水図／京都書林

【外題】「第一冊」伊勢物語「第二冊」伊勢物語（中・簽・刷・双）

【板心】横双線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり（丸）。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】「第一冊」1面。業平座像。「第二冊」1面。伊勢立像。いずれ

も双枠で囲む。

【挿絵】 16面(8+8)

【構成】「第一冊」①口絵②本文(1~48段)と挿絵「第二冊」①口絵②本文(49~125段)と挿絵③奥書④刊記

【印記】「東京都立日比谷図書館／昭和27・7/31/030354(030355)」 「日比谷図書館」他一(本屋印か)

【備考】第二冊「十二」「十三」丁を丁付に従って綴じているため、本文が、83段後半、84段、85段の前半、81段末尾、82段、83段冒頭と続く。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/□/□/□2・1(2) /No1477」

〈二二〉

●寛政一二年印本(元禄一二年刊本後印)

215 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(書336)

【マイクロ】270-19-5【紙焼】—【コマ数】37【サービクス区分】B

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】寛政十一年己未初秋／発行書林／勢州松阪日野町／柏屋平助／京都三条通柳馬場東へ入ル町／銭屋利兵衛

【外題】〈古今／和哥〉伊勢物語(中・簽・刷・双)

【尾題】伊勢物語終

【板心】「古今和歌集」、部立、□□、白丸、「伊勢物語下」、横単線、丁付。

【本文行数】 13行【和歌行数】 2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(縦長方形)。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】 12面(12)

【構成】①本文(63~125段)と挿絵。上欄に古今和歌集、中欄に和歌奇妙談、下欄に伊勢物語を合刻。②「定家卿奥書之写」③広告④刊記

【印記】「池田文庫」「東京都立／日比谷図書／館蔵書印」「日比谷図書館受入印。

【備考】板木の欠損が一致することから、元禄一二年刊本の後印と推定される。飛び丁付「廿五ノ三十」あり。武田本奥書である「定家卿奥書之写」は宝暦五年刊本後印本185と同版か。広告(刊記と同丁)には「本居先生著述書之内板行出来(松坂文海堂／皇都華箋堂)」として「字音かなづかひ」「漢字三音考」「玉銚百首」「国号考」「真曆考」「菅笠の日記」「言葉の玉の緒」「てにをは紐鏡」「大祓詞後釈」「玉あられ」「神代紀うずの山蔭」「玉銚百首解」の12点を記載する。池田亀鑑覚書貼付。

〔桃園文庫／函／架／冊1（上欠）／No.1437〕

〔参考文献〕『鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録』第二集 伊勢物語絵入り
版本の展開 p.46-47

〈二二〉

（印時不明）

216 伊勢物語

〔所蔵者〕国文学研究資料館（初雁文庫）（12404）

〔マイクロ〕—〔紙焼〕—〔コマ数〕—〔サービス区分〕A

〔巻冊数〕二巻一冊

〔刊記〕なし

〔外題〕なし

〔尾題〕伊勢物語終

〔板心〕「古今和歌集」、部立、「威徳」、白丸、「伊勢物語上（下）」、横
双線、丁付。

〔本文行数〕13行 〔和歌行数〕2行

〔本文匡郭〕四周单边 〔挿絵匡郭〕四周单边

〔章段番号〕あり（縦長方形）。匡郭内接。本文右上。四隅黒。

〔注釈形態〕傍注・歌集注記

〔後人奥書〕なし

〔口絵〕なし

〔挿絵〕29面（17+12）

〔構成〕①「伊勢物語作者之説」。上欄に古今和歌集口絵。②本文（1
〜62段）と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。③本文
（63〜125段）と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。

〔印記〕「国文学研／究資料館／図書」

〔備考〕表紙は近代になって洋紙で補ったもの。飛び丁付あり。上巻に
「廿四」、「廿五ノ卅」、「三十一」と続く。上巻は計35丁（丁付は40
丁）。下巻は「廿四」、「廿五ノ卅」、「三十一」と丁付が続き、計32丁
（丁付は37丁）となっている。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を
双線で三段に区切る。

217 伊勢物語

〔所蔵者〕吉永登（吉永文庫）（204285）

〔マイクロ〕E1394 〔紙焼〕—〔コマ数〕73 〔サービス区分〕A

〔巻冊数〕二巻二冊

〔刊記〕なし

〔外題〕「第一冊」□□伊勢物語上「第二冊」〈古今／□哥〉伊勢物語下
（左・簽・書刷不明）

〔尾題〕伊勢物語終

〔板心〕「古今和歌集」、部立、「威徳」、白丸、「伊勢物語上（下）」、横

双線、丁付。

〔本文行数〕13行 〔和歌行数〕2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり（縦長方形）。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】 歌集注記・傍注

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 29面 (17+12)

【構成】 「第一冊」①「伊勢物語作者之説」。上欄に古今和歌集口絵。②

本文（1〜62段）と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。

【第二冊】①本文（63〜125段）と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、

伊勢物語合刻。

【印記】 なし

【備考】 外題に不鮮明箇所が多い。丁付、第一冊「廿五」「三十一」と

続く。第二冊は「廿四」、「廿五ノ卅」、「三十一」と続く。古今和歌集、

和歌奇妙談、伊勢物語を双線で三段に区切る。

218 伊勢物語

【所蔵者】 刈谷市中央図書館（村上文庫）（98901）

【マイクロ】 30232 【紙焼】 C2815 【コマ数】 69 【サービス区分】 A

【巻冊数】 二巻一冊

【刊記】 なし

【外題】 なし

【尾題】 伊勢物語終

【板心】 「古今和歌集」、部立、□□、白丸、「伊勢物語上（下）」、丁付。

【本文行数】 13行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり（縦長方形）。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】 傍注・歌集注記

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 29面 (17+12)

【構成】 ①「伊勢物語作者之説」。上欄に古今和歌集口絵。②本文（1

〜125段）と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。

【印記】 なし

【備考】 版心の確認にやや困難をともなう。飛び丁付あり。古今和歌

集、和歌奇妙談、伊勢物語を双線で三段に区切る。本文奥、尾題の前に

墨で「大坂／大文字や／□□」の書き入れあり。

219 伊勢物語

【所蔵者】 岐阜大学附属図書館（913325.1.1649）

【マイクロ】 98245 【紙焼】 — 【コマ数】 75 【サービス区分】 A

【巻冊数】 二巻二冊

【刊記】 なし

【外題】 「第一冊」□□伊勢物語上「第二冊」〈古今／和歌〉伊勢物語下

（中・簽・書刷不明）

【尾題】伊勢物語終

【板心】「古今和歌集」、部立、「威徳」、白丸、「伊勢物語上(下)」、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(縦長方形)。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】29面(17+12)

【構成】「第一冊」①「伊勢物語作者之説」。上欄に古今和歌集口絵。②

本文(1~62段)と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を合刻。「第二冊」①本文(63~125段)と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。

【印記】「市川其融秘笈」「其融二(仕入)近半」他二

【備考】各冊に飛び丁付「廿五ノ卅」あり。古今和歌集、和歌奇妙談、

伊勢物語を双線で三段に区切る。

220 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(番34)

【マイクロ】270-19-4【紙焼】—【コマ数】54【サービス区分】B

【卷冊数】二卷一冊

【刊記】なし

【外題】〈古今集/□□物語〉□□(左・簽・書)

【尾題】伊勢物語終

【板心】確認不能

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(縦長方形)。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】29面(17+12)

【構成】①「伊勢物語作者之説(いせものかたりさくしやのせつ)」。上欄に古今和歌集口絵。②伊勢物語本文(1~125段)と挿絵。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を合刻。

【印記】「淡星」「東京都立日比谷図書館/昭和27・7・31/030

280」

【備考】飛び丁付、各冊「廿五ノ卅」あり。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を双線で三段に区切る。第一冊第2・3丁乱丁。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫/函/架/冊1/No2684」

221 伊勢物語

【所蔵者】周南市立鹿野図書館(岩崎文庫)(51)

【マイクロ】376-3-2【紙焼】—【コマ数】69【サービス区分】C

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】なし

【外題】確認不能。ただし左肩に題簽あり。

【尾題】伊勢物語終

【板心】「古今和歌集」、部立、「威徳」、白丸、「伊勢物語上（下）」、横
双線、丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形）。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】29面（17+12）

【構成】①「伊勢物語作者之説（いせものかたりさくしやのせつ）」。上
欄に古今和歌集口絵。②伊勢物語本文（1〜125段）と挿絵。古今和
歌集、和歌奇妙談、伊勢物語合刻。

【印記】—

【備考】本のノドが詰まっているため、撮影困難箇所がある旨メモあ
り。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を双線で三段に区切る。

（印時不明）

222 伊勢物語

【所蔵者】祐徳稻荷神社（中川文庫）（6-2-236）

【マイクロ】E1-203-2【紙焼】—【コマ数】42【サービス区分】A

【巻冊数】上巻一冊存

【刊記】なし

【外題】〈古今／和哥〉伊勢物語巻（上）（中・簽・刷。ただし書き入れ
あり）

【見返し題】〈改正〉古／今／和／哥／集（絵入）／和／哥／威／徳／

集／伊勢物語／よみくせ付／旁註大成。短冊を持った男女、水辺の松と
降雨、梅と鶯と笹、桜に結ばれた短冊等の絵を配す。

【尾題】欠

【板心】「古今和歌集」、部立、「威徳」、白丸、「伊勢物語上」、横双線、
丁付。

【本文行数】13行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（縦長方形）。匡郭内部。本文右上。四隅黒。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】17面（17）

【構成】①見返し題②「伊勢物語作者之説（いせものかたりさくしやの
せつ）」。上欄に古今和歌集口絵。③本文（1〜62段）と挿絵。古今和

歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を合刻。

【印記】「□□／文庫」「1650／10・□・26／□□文庫」「佐賀
県県□／祐徳稲荷神／社務所印」

【備考】見返し題を有する点が他本と異なる。外題は「古今／和哥」
伊勢物語巻」までが刷、題簽下部破損のため、「上」は直書。飛び丁付
「廿五ノ冊」あり。古今和歌集、和歌奇妙談、伊勢物語を及線で三段に
区切る。

●文政二年印本

(印時不明)

223 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(初雁文庫)(12418)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】下巻一冊存

【刊記】なし

【外題】〈系／入〉伊勢物□〈□□せ付／下〉(中・簽・刷・双)

【板心】「下」、横単線、丁付。初丁は「下」、丁付。

【本文行数】11行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(無枠)。匡郭内側。本文右傍。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】14図(14)

【構成】①本文(49〜125段)と挿絵

【印記】なし

【備考】題簽一部破損。後ろ表紙見返しに、「昭和三一、八、三〇大屋
書房ニテ買ヒノ求ム、價百円也、刊記なければど元禄ノ二年己巳十一月
河内屋長兵衛版ト同ジモノナラン 西下経ニ」と墨書あり。飛び丁付あ
り。板心匡郭の上部がつながっているが、下部はつながっていない。224
より先印か。

【参考文献】関口一美「伊勢物語の整版本」(山本登朗編「伊勢物語版
本集成」竹林舎 2011)に元禄二年刊本後印の旨指摘あり。

(修・文政二年印)

224 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(ヲ627)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊。下巻に1丁(挿絵1面と94末尾〜98段本文)

を欠く。

【刊記】文政二（己卯）年霜月／浪華書林／心齋橋通博勞町／河内屋長兵衛

【外題】破損により確認不能。中央に刷題簽あり。

【板心】横単線、丁付。各冊冒頭の3丁は丁付のみ。

【本文行数】11行【和歌行数】1行（上巻最終歌は4行）

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（無枠）。匡郭内部。本文右傍。初段になし。22段に「廿一」とあり。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】27面（14+13）

【構成】①本文（1～48段）と挿絵②本文（49～125段）と挿絵（挿絵1面と94末尾～98段本文欠）。③広告④刊記

【印記】「小川寿／一蔵書」

【備考】下巻の「二十七」丁（94段末尾より98段に相当）は破られて落丁。飛び丁付、第2丁の丁付が「二三」、第3丁の丁付が「四五」、第6丁が「八ノ九」とある。また、下巻は本来「廿六」とあるべき丁付が「十六」とある（ただし、本文に乱れはなし）。このため、丁付を追っていくと「廿五」「十六」（破損一丁）「廿八」と続く。広告は「二十四孝図会（葛飾載／斗画）全一冊」1点のみを記載。板心匡郭の上部も下部もつながっていない。

225 伊勢物語

【所蔵者】麗沢大学図書館（田中文庫）（913.32169b）

【マイクロ】21945-13【紙焼】E5044【コマ数】64【サービス区分】B

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】文政二（己卯）年霜月／浪華書林／心齋橋通博勞町／河内屋長兵衛（広告奥）

【外題】□せものか□□（左・簽・書刷不明）

【板心】「上（下）」、横単線、丁付。上巻の冒頭3丁と下巻の初丁は

「上（下）」、丁付。

【本文行数】11行【和歌行数】1行（上巻最終歌は4行）

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり（無枠）。匡郭内部、本文右傍。初段になし。22段

「廿」とあり。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】28図（14+14）

【構成】①本文（1～48段）と挿絵②本文（49～125段）と挿絵③広告④刊記

【印記】「麗沢大学図書館」

【備考】下巻に飛び丁付多く、又丁付もあり。「二三」、「四五」「八ノ九」「又二十七」等あり。広告は「二十四孝図会（葛飾載／斗画）全一

冊」のみ。板心匡郭の上部も下部もつながっていない。

(印時不明)

226 伊勢物語

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(特319)

【マイクロ】270.16-8【紙焼】—【コマ数】67【サービス区分】B

【巻冊数】二巻二冊

【刊記】なし

【外題】「第一冊」(へゑ／入)伊勢物語(よみくせ付)「第二冊」(へゑ／入)伊勢物語(よみくせ付)(左・簽・刷・双)

【板心】「上(下)」、横単線、丁付。上巻の冒頭3丁と下巻の初丁は

「上(下)」、丁付。

【本文行数】11行【和歌行数】1行(上巻最終歌は4行)

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり(無粹)。本文右傍。初段になし。22段に「廿」とのみあり。

【注釈形態】歌集注記

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】28図(14+14)

【構成】「第一冊」①本文(1〜48段)と挿絵「第二冊」①本文(4

9〜125段)と挿絵②「月々のかへ名」

【印記】「池田文庫」「東京都立/日比谷図書/館蔵書印」

【備考】第二冊奥に「月々のかへ名」を記載する点異なる。下巻には、飛び丁付「二三」、「四ノ五」「八ノ九」や、又丁付「又二十七」あり。板心匡郭の上部も下部もつながっていない。表紙や題簽は「鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録【第八集】江戸のあそび」p.5に記載された無刊記豆本に酷似する。池田亀鑑覚書貼付。

●文政八年刊本

227 伊勢物語図会

【所蔵者】八戸市立図書館(南15-10)

【マイクロ】96.107-2【紙焼】—【コマ数】188【サービス区分】A

【巻冊数】三巻三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋/書林/江戸鶴屋金助/同大坂屋茂吉/大坂河内屋曾七/京吉野屋仁兵衛/名古屋永楽屋東四郎/同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」なし「第二冊」(校/□)伊勢物語図会中「第三冊」

(校/訂)伊勢物語図会下(左・簽・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】丸括弧、白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」を欠く場

合あり。丸括弧、白丸のみの場合あり。

【本文行数】 10行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周単辺 【挿絵匡郭】 四周単辺

【章段番号】 あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 頭注

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 231面 (82+62+87)。140場面。

【構成】 「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

「第二冊」①本文(50~78段大半)と挿絵「第三冊」①本文(78

末尾~125段)と挿絵②刊記

【印記】 「南部家/旧蔵本」

【備考】 序末に「このくだりくくに物したるゑは名にたかき難波人法橋玉山が筆なり かくいふは文政六年の春尾張ノ名児屋人 市岡ノ猛彦」と記載。序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。丁付が、巻二で

「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」

「六十三」と続くが、本文は正しく配列される。巻二に飛び丁付「二ノ

一ノ二」あり。巻三に「三ノ五十八」丁が二丁続くが、記載内容は異なる。このあとに「三ノ五十九」、「三ノ六十一」丁が続く。匡郭は基本的

に単辺だが、「一ノ十九」「一ノ二十」丁のみ双辺。章段番号が「九十

九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段に対応する。第121段本文と

匡郭は入れ木か。巻一19丁ウラのノドに文字あるか。

(修・印時不明)

228 伊勢物語図会

【所蔵者】 国文学研究資料館 (キ441.1.3)

【マイクロ】 — 【紙焼】 — 【コマ数】 — 【サーピス区分】 A

【巻冊数】 三卷三冊

【刊記】 文政八年(乙) 酉秋/書林\江戸鶴屋金助/同大坂屋茂吉/大

坂河内屋曾七/京吉野屋仁兵衛/名古屋永楽屋東四郎/同美濃屋伊六

【外題】 「第一冊」〈校/訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校/訂〉伊

〔虫損〕物語図会中「第三冊」〈校/訂〉伊勢物語図会下(左・簽・刷・

双)

【序題】 伊勢物語序

【板心】 白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」のない場合もあり。

白丸のみの場合あり。

【本文行数】 10行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周単辺 【挿絵匡郭】 四周単辺

【章段番号】 あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本

文冒頭。

【注釈形態】 頭注

【後人奥書】 なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

【第二冊】①本文(50~78段大半)と挿絵【第三冊】①本文(78

末尾~125段)と挿絵②刊記

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】227とは板心の丸括弧を削っている点が異なる。序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。丁付は、巻一に「一ノ五十八」「一ノ五十八」

「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。巻二に

飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。巻三において「三ノ五十八」の丁付重

複。巻一第19丁・第20丁の匡郭は双辺。章段番号が「九十九」「百」

「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・10

1・102・103・104段に対応している。第121段の本文と匡

郭は入れ木か。

229 伊勢物語図会

【所蔵者】神宮文庫(31539)

【マイクロ】34335【紙焼】E5【コマ数】193【サービス区分】D

【巻冊数】三巻三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大

坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」(校／訂)伊勢物語図会上「第二冊」(校／訂)伊勢

物語図会中「第三冊」(校／訂)伊勢物語図会下(左・簽・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」のない場合もあり。

白丸のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

【第二冊】①本文(50~78段大半)と挿絵【第三冊】①本文(78

末尾~125段)と挿絵②刊記

【印記】摺り消し

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。巻一の丁付が「一

ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六

十三」と続くが、本文は正しく配列されている。巻二に飛び丁付「二ノ

一ノ二」あり。巻三、「三ノ五十八」の丁付をもつ丁が二丁続き(内容は異なる)、そのあとに「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。基本的

に単辺の匡郭を有するが、「一ノ十九」「一ノ二十」丁は双辺。章段番号

が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段となっており、101、102、103段の章段番号に誤りがある。第121段は入れ木か。濁点、句読点などは書き入れの可能性がある。第一冊に「伊勢物語 解題 日本文学全書第一編より抄出」とするメモあり。

230 伊勢物語図会

【所蔵者】奈良女子大学附属図書館 (61.196)

【マイクロ】370-533【紙焼】—【コマ数】193【サービス区分】B

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上【第二冊】〈校／訂〉伊勢物語図会中【第三冊】〈校／訂〉伊勢物語図会下(左・籤・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序」(一)、二、三、丁付。「ノ」を欠く場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①序(文政6年市岡猛彦)②本文(1〜49段)と挿絵「第二冊」①本文(50〜78段大半)と挿絵「第三冊」①本文(78末尾〜125段)と挿絵②刊記

【印記】「奈良女子／高等師範／学校図書」他七

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。第一冊、「一ノ十

九」「一ノ二十」丁、匡郭は双枠。第一冊、「一ノ六十二」丁なし(ただし、本文に欠落なし)。第二冊に飛び丁付「二の一ノ二」あり。第三冊、

「三ノ五十八」丁、異なる内容で2丁あり。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容であり、101・102・103

段の章段番号に誤りがある。121段は入れ木か。

(印時不明)

231 伊勢物語図会

【所蔵者】宇部市立図書館(新井文庫)(A/91332/H)

【マイクロ】26837-1【紙焼】E7466【コマ数】188【サービス区分】B

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大

坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」伊勢物語図会 法橋玉山画下「第二冊」伊勢物語図会 法橋玉山画中「第三冊」伊勢物語図会 法橋玉山画下（左・簽・書・双・飾有）

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序（一、二、三）ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。

白丸のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】2361面（82+83+87）。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文（1〜49段）と挿絵

「第二冊」①本文（50〜78段大半）と挿絵「第三冊」①本文（78

末尾〜125段）と挿絵②刊記

【印記】「田口氏藏」「新井／藏書」「宇部市立／図書館／□□□□」

【備考】序は片仮名、本文は平仮名の振り仮名を有す。巻二に「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ五十八」「一ノ六十」「一ノ六十二」「六十三」と続く箇所があり、本文が乱れる。巻二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あ

り。巻三に「三ノ五十八」の丁付が2丁続き（記載内容は異なる）、それに「三ノ五十九」、「三ノ六十一」が続く。匡郭は基本的に单边だが、「一ノ十九」「一ノ二十」丁のみ双辺。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段であり、章段番号の誤りがある。巻三52丁に板木に由来する欠損あり。第121段は入れ木か。第一冊見返しに「本書三冊東京神田松文堂より購ひつ／価三円八十銭／大正十五年十二月十八日 新井泉峰」の書き入れあり。

232 伊勢物語図会

【所蔵者】酒田市立光丘文庫（C93）

【マイクロ】26-26-5【紙焼】E443【ロヤ数】122【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊（上・中巻）存

【刊記】なし

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校／訂〉伊勢物語図会中（左・簽・刷・双）

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序（一、二）ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。白丸

のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】144面(82+62)。90場面。

【構成】【第一冊】①遊紙(書き入れあり)②「伊勢物語序」(文政六年

市岡猛彦)③本文(1~49段)と挿絵【第二冊】①本文(50~78

段大半)と挿絵

【印記】「光丘/文庫」他

【備考】序は片仮名、本文は平仮名の振り仮名を有す。丁付、巻二に

「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」

「六十三」と続く箇所あり。また、巻二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。

匡郭は本文・挿絵ともに四周単辺だが、巻一第19・20丁は双辺。遊

紙に「明治七年/甲/戊」五月大坂ニ而買入/吉田勘助光親」との書

き入れあり。

233 伊勢物語図会

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上文庫)(44354)

【マイクロ】270.21.2【紙焼】—【コマ数】188【サービス区分】B

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋/書林/江戸鶴屋金助/同大坂屋茂吉/大

坂河内屋曾七/京吉野屋仁兵衛/名古屋永楽屋東四郎/同美濃屋伊六

【外題】【第一冊】なし【第二冊】なし【第三冊】(校/訂)伊勢物語図
会下(左・簽・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。

白丸のみの場合あり。白丸、丁付のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+67)。140場面。

【構成】【第一冊】①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

【第二冊】①本文(50~78段途中)と挿絵【第三冊】①本文(78

末尾~125段)と挿絵②刊記

【印記】「水川/藏書」「左右田/文庫」「池田文庫」「日比谷図書館」

【東京都立/日比谷図書/館藏書印】

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。「一ノ十九」「一ノ

二十」丁は双辺の匡郭を有す。巻二丁付、「一ノ五十八」「一ノ五十八」

「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。巻二飛び丁

付「二ノ一ノ二」あり。巻三、「三ノ五十八」の丁付をもつ丁が2丁続

き(記載内容は異なる)、そのあとに「三ノ五十九」、「三ノ六十一」と続く。「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と章段番号が続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容となっている。巻三五丁に板木に由来する欠損あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／冊3・1(3)／No.1369」

234 伊勢物語図会

【所蔵者】東京都立中央図書館(東京誌料)(4533)

【マイクロ】201324【紙焼】—【コマ数】188【サービス区分】B

【巻冊数】三巻三冊

【刊記】文政八(乙)酉秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校／訂〉伊勢

物語図会中「第三冊」〈校／訂〉伊勢物語図会下(左・簽・書)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一)、二、三」、丁付。「ノ」のない場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。本文冒頭。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡

郭内部。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1〜49段)と挿絵

「第二冊」①本文(50〜78段途中)と挿絵「第三冊」①本文(78

末尾〜125段)と挿絵②業平座像③刊記

【印記】「福羽」「福羽逸人寄贈本」「明治41・2・28／寄贈」「東京

誌料 東京都立日比谷図書館／36336／昭和34・3・2」「東京

／誌料」「東京市／日比谷／図書館／蔵書印」印文不明一(重ね押し)

【備考】匡郭、第一冊「一ノ十九」「一ノ二十」丁、双枠。「一ノ五十

八」丁、異なる内容で2丁あり。丁付「一ノ六十二」丁なし(ただし、

本文に欠落なし)。第二冊に飛び丁付あり。第三冊の「三ノ五十八」丁、

異なる内容で2丁あり。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」

「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・10

3・104段の内容であり、101・102・103段の章段番号に誤

りがある。巻三2丁、絵と文字の配置に乱れあり。巻三五丁に板木

に由来する欠損あり。121段は入れ木か。

235 伊勢物語図会

【所蔵者】鎌田共済会図書館(815557)

【マイクロ】321422【紙焼】—【コマ数】188【サービス区分】B

【巻冊数】三巻三冊

【刊記】文政八年（乙）酉秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校／訂〉伊勢物語図会中「第三冊」〈校／訂〉伊勢物語図会下（左・簽・刷・双）

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序（一、二、三）ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。

白丸のみの場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本
文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面（82+89+87）。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文（1〜49段）と挿絵

「第二冊」①本文（50〜78段大半）と挿絵「第三冊」①本文（78

末尾〜125段）と挿絵②刊記

【印記】「五竹齋」「財団法人／鎌田共済／会図書館／蔵書之印」

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。巻一に「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く丁付あり。巻二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。巻三丁付「三

ノ五十八」は重複。章段番号が「九十九」「百」「九十九」「百」「百」「百四」と続くが、本文内容は99・100・101・102・103・104段である。巻三五丁に板木に由来する比較的大きな欠損がある。

236 伊勢物語図会

【所蔵者】愛知教育大学附属図書館（91332W7）

【マイクロ】80-2022【紙焼】—【コマ数】118【サービス区分】A

【巻冊数】二巻二冊（中・下巻）存

【刊記】文政八年（乙）酉秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校／訂〉伊勢物語図会中（左・簽・刷・双）

【板心】白丸、「二（三）ノ」、丁付。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】149面（82+87）。89場面。

【構成】「第一冊」①本文(50〜78段大半)と挿絵「第二冊」①本文(78末尾〜125段)と挿絵②刊記

【印記】「愛知第一師範学校／函書之印」

【備考】卷二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。卷三の丁付「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。章段番号が「九十九」「百」「九十九」「百」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容であり、101・102・103段の番号に誤りがある。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。121段は入れ木か。

(印時不明)

237 伊勢物語図会

【所蔵者】刈谷市中央図書館(村上文庫)(1006/3/3114)

【マイクロ】30-158511【紙焼】E3364【ローマ数】188【サービス区分】

A

【巻冊数】三卷三冊

【刊記】文政八年(乙)西秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【書肆】尾陽書肆 名古屋本町通七丁目／永楽屋東四郎(広告による)

【外題】「第一冊」〈校／訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校／訂〉伊勢物語図会中「第三冊」〈校／訂〉伊勢物語図会下(左・籤・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」を欠く場合あり。

白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長丸。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1〜49段)と挿絵「第二冊」①本文(50〜78段大半)と挿絵「第三冊」①本文(78末尾〜125段)と挿絵②刊記③広告(奥付・永楽屋東四郎)

【印記】なし

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。卷一の丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。卷二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。卷三に「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。匡郭は单边だが、卷一第19丁・第20丁は双边。章段番号は「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容である。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。121段は入れ木か。奥付に「直毘靈(全部一冊)」及び「三

大考(全部一冊)の広告(「尾陽書肆 名古屋本町通七丁目/永楽屋東四郎」あり。

(印時不明)

238 伊勢物語図会

【所蔵者】名古屋市蓬左文庫(記72)

【マイクロ】483374【紙焼】E8740【コマ数】189【サービス区分】B

【巻冊数】三巻三冊

【刊記】文政八年(乙)酉秋/書林/江戸鶴屋金助/同大坂屋茂吉/大坂河内屋曾七/京吉野屋仁兵衛/名古屋永楽屋東四郎/同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」〈校/訂〉伊勢物語図会上「第二冊」〈校/訂〉伊勢

物語図会中「第三冊」〈校/訂〉伊勢物語図会下(左・籤・刷・双)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」を欠く場合あり。

白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+62+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

「第二冊」①本文(50~78段途中)と挿絵「第三冊」①本文(78

末尾~125段)と挿絵②刊記

【印記】「久弥蔵」他1

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。巻一の丁付「一ノ五十八」「二ノ五十八」「三ノ五十九」「四ノ六十」「五ノ六十一」「六十三」と続く。巻二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。巻三、「三ノ五十八」の丁付をもつ丁が二丁続き(内容は異なる)、そのあとに「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。匡郭は「一ノ十九」「二ノ二十」のみ双边。第121段は入れ木と思われる。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容となっている。巻三五2丁に板木に由来する欠損あり。

(印時不明)

239 伊勢物語図会

【所蔵者】宮城県図書館(伊達文庫)(伊913.32/11/1.3)

【マイクロ】9034【紙焼】E3198【コマ数】189【サービス区分】B

【巻冊数】三巻三冊(上巻35丁ウラ~36丁オモテ撮影漏れ)

【刊記】 文政八年（乙）西秋／書林、江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六
【書肆】 発行書林 名古屋小牧町／美濃屋伊六（広告による）

【外題】 第一冊（校／訂）伊勢物語図会上 第二冊（校／訂）伊勢物語図会中 第三冊（校／訂）伊勢物語図会下（左・簽・刷・双）

【序題】 伊勢物語序

【板心】 白丸、「序（一、二、三）ノ」、丁付。「ノ」を欠く場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】 10行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 頭注

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 231面（82+82+82）。140場面。

【構成】 第一冊 ①文政六年市岡猛彦序 ②本文（1〜49段）と挿絵

第二冊 ①本文（50〜78段大半）と挿絵 第三冊 ①本文（78末尾〜125段）と挿絵 ②刊記 ③広告（奥付・美濃屋伊六）

【印記】 「伊達伯／観瀾閣／図書印」「宮城県／伊達文庫／図書館」他

【備考】 序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。卷一丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十

三」と続く。卷二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。卷三丁付が「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。匡郭はほとんど单边だが「一ノ十九」「一ノ二十」は双辺。第121段は入れ木と思われる。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容である。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。広告に「伊勢物語図会三冊」「百人一首摘要鈔二冊」「玉之小櫛補遺二冊」→「鹽尻初帙近刻」「同（＝鹽尻）二帙 同上（＝近刻）」など計14点の広告あり（発行書林 名古屋小牧町／美濃屋伊六）。

240 伊勢物語図会

【所蔵者】 市立函館図書館（記載なし）

【マイクロ】 86-521 【紙焼】 ー 【コマ数】 139 【サービス区分】 B

【巻冊数】 二卷二冊（上・下巻） 存

【刊記】 文政八年（乙）西秋／書林、江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【書肆】 発行書林 名古屋小牧町／美濃屋伊六（広告による）

【外題】 第一冊 なし 第二冊（校／訂）伊勢物語図会下（左・簽・刷・双）

【序題】 伊勢物語序

【板心】 白丸、「序（一、三）ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】 12行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 頭注

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 169面(82+87)。101場面。

【構成】 「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1~49段)と挿絵

【第二冊】 ①本文(78末尾~125段)と挿絵②刊記③目録(奥付・美濃屋伊六)

【印記】 「尾藩田／中氏記」「椎野／文庫」「函館／図書館／蔵書」「函館／図書／館印」他寄贈印一

【備考】 振り仮名は、序に片仮名、本文に平仮名。卷一丁付は「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。卷三丁付が「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。「一ノ十九」「一ノ二十」丁は双辺の匡郭。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は9

9・100・101・102・103・104段の内容となっている。

第121段は入れ木か。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。奥付に

「伊勢物語図会三冊」「百人一首摘要鈔二冊」「玉之小櫛補遺二冊」~「鹽尻初帙 近刻」「同(=鹽尻)二帙 同上(=近刻)」など計14点の広

告あり(発行書林 名古屋小牧町／美濃屋伊六)

241 伊勢物語図会

【所蔵者】 金沢市立玉川図書館(稼堂文庫)(0918298)

【マイクロ】 274-116-5【紙焼】 一【ロヤ数】 184【サービスクラ】 B

【巻冊数】 三巻二冊(下巻23丁ウラ~巻三24丁オモテ撮影漏れか)

【刊記】 文政八年(乙) 西秋／書林、江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【書肆】 発行書林 名古屋小牧町／美濃屋伊六(広告による)

【外題】 「第一冊」(校／訂)伊勢物語図会上「第二冊」(校／訂)伊勢物語図会下(左・簽・刷・双)

【序題】 伊勢物語序
【板心】 白丸、「序(一、二、三)ノ、丁付。「ノ」を欠く場合あり。

白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】 10行 【和歌行数】 2行

【本文匡郭】 四周单边 【挿絵匡郭】 四周单边

【章段番号】 あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】 頭注

【後人奥書】 なし

【口絵】 なし

【挿絵】 226面(82+62+85)。136場面。

【構成】「第一冊」①序②卷一本文(1〜49段)と挿絵③卷二本文(50〜65段前半)と挿絵「第二冊」①卷二本文(65〜78段)と挿絵②卷三本文(78末尾〜125段)と挿絵③刊記④広告

【印記】「桜雲□/函書記」(重ね印あるか)「加州金沢/鬼川文庫」
「大札/記念」金沢市立図書館蔵書印

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。卷二丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。卷二に飛び丁付「二ノ一ノ二」と続く。卷三丁付が「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十」と続く。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容となっている。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。奥付に「伊勢物語図会三冊」「百人一首摘要鈔二冊」「玉之小櫛補遺二冊」〜「鹽尻初帙 近刻」「同(≡鹽尻)二帙 同上(≡近刻)」など計14点の広告あり(「発行書林 名古屋小牧町/美濃屋伊六」。卷一および卷二24丁までを第一冊、卷二25丁以降および卷三を第二冊に分冊する。

(明治八年後印)

242 伊勢物語図会

【所蔵者】東京都立中央図書館(特別買上在庫)(番355)

【マイクロ】270-21-3【紙焼】—【コマ数】188【サービス区分】B

【卷冊数】三卷三冊

【刊記】文政八年(乙)酉秋/書林\江戸鶴屋金助/同大坂屋茂吉/大坂河内屋曾七/京吉野屋仁兵衛/名古屋永楽屋東四郎/同美濃屋伊六
【書肆】明治五年六月 日讓受/明治八年八月五日藏版御届/玉潤堂
三輪文次郎/名古屋市鉄炮町七十九番戸(奥付)

【外題】「第一冊」校訂伊勢物語図会上「第二冊」校訂伊勢物語図会中
「第三冊」校訂伊勢物語図会下(左・簽・書刷不明)

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一、二、三)ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。

白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】231面(82+82+87)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文(1〜49段)と挿絵「第二冊」①本文(50〜78段途中)と挿絵「第三冊」①本文(78末尾〜125段)と挿絵②刊記③奥付(玉潤堂)

【印記】「池田文庫」「日比谷図書館」「東京都立/日比谷図書/館蔵書

印

【備考】振り仮名は、序が片仮名、本文は平仮名である。卷一丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。卷二飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。卷三、「三ノ五十八」の丁付をもつ丁が二丁続き（内容は異なる）、そのあとに「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「二百」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容となっている。匡郭は単辺だが、「一ノ十九」「二ノ二十」丁は双辺。卷三52丁に板木に由来する欠損あり。池田亀鑑覚書貼付。「桃園文庫／函／架／冊3・1（3）／No.2359」

（印時不明）

243 伊勢物語図会

【所蔵者】名古屋市博物館 (6A03い7)

【マイクロ】32647【紙焼】—【コマ数】199【サービス区分】B

【巻冊数】三卷三冊。卷三第26丁を欠く。

【刊記】文政八年（乙）酉秋／書林／江戸鶴屋金助／同大坂屋茂吉／大坂河内屋曾七／京吉野屋仁兵衛／名古屋永楽屋東四郎／同美濃屋伊六

【外題】「第一冊」校訂伊勢物語図会上【第二冊】校訂伊勢物語図会中

【第三冊】校訂伊勢物語図会下（左・箴・書）

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序（一、二、三）ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周単辺【挿絵匡郭】四周単辺

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】230面(82+83+86)。140場面。

【構成】「第一冊」①文政六年市岡猛彦序②本文（1〜49段）と挿絵

【第二冊】①本文（50〜78段大半）と挿絵【第三冊】①本文（78末尾〜125段）と挿絵②刊記

【印記】「森島」

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名あり。卷一丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十三」と続く。卷二に飛び丁付「二ノ一ノ二」あり。卷三丁付が「三ノ五十八」「三ノ五十八」「三ノ五十九」「三ノ六十一」と続く。「一ノ十九」「二ノ二十」丁に双辺の匡郭を有す。第121段は入れ木か。章段番号が、「九十九」「百」「九十九」「百」「百一」「百四」と続くが、本文は99・100・101・102・103・104段の内容である。卷三、本来26丁があるべき場所に、28丁が綴じられており、以下、27、

28丁と続く。この結果、26丁を欠き、28丁が重複する。卷三五2丁に板木に由来する欠損あり。

244 伊勢物語図会

【所蔵者】佐賀県立図書館 (991・10・35)

【マイクロ】81-1241【紙焼】E3940【コマ数】72【サービス区分】A

【巻冊数】上巻一冊存

【刊記】なし

【外題】確認不能

【序題】伊勢物語序

【板心】白丸、「序(一)ノ」、丁付。「ノ」のない場合あり。白丸のみの場合あり。白丸、丁付の場合あり。

【本文行数】10行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり。縦長楕円形の単枠で章段番号を囲む。匡郭内部。本文冒頭。

【注釈形態】頭注

【後人奥書】なし

【口絵】なし

【挿絵】82面(88)。51場面。

【構成】①文政六年市岡猛彦序②本文(1〜49段)と挿絵

【印記】文字薄く判読不能。

【備考】序に片仮名、本文に平仮名の振り仮名を有す。卷二丁付「一ノ五十八」「一ノ五十八」「一ノ五十九」「一ノ六十」「一ノ六十一」「六十」と続く。第19丁、第20丁の匡郭は双辺である。

〈追加〉

●明暦元年刊本

245 伊勢物語

【所蔵者】岩国徴古館 (3275)

【マイクロ】99491【紙焼】—【コマ数】4【サービス区分】B

【巻冊数】下巻一冊存。破損のため52〜54段の本文を欠く。

【刊記】山本長兵衛板

【外題】〈新/板〉伊勢物語〈□入/□□〉下(左・簽・刷・双)

【板心】伊勢下、丁付(本文)。伊勢下、又丁付(挿絵)。

【本文行数】12行【和歌行数】2行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形・単枠)。匡郭上接。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者為定家卿自筆 禁裏御本也随有/縁申出為所証本不違一字一点令透写遂〈并〉校/訖雖然魯魚之誤猶難遁者也于時長録第

長録第二層／仲陽初三候記之

【口絵】なし

【挿絵】16面(16)。場面注記あり。

【構成】①本文(49～125段)と挿絵②武田本奥書③長禄二年奥書

(無記名)④刊記

【印記】なし

【備考】後ろ見返しに「寛文八年」「山本長兵衛」等の墨書あり。巻末に「下巻終」とあり。挿絵は又丁付となっている。

●寛文二年刊本乙種

246 伊勢物語

【所蔵者】国文学研究資料館(松野陽一旧蔵書)(54-157)

【マイクロ】—【紙焼】—【コマ数】—【サービス区分】A

【巻冊数】二巻一冊

【刊記】寛文二年(壬寅)仲春下旬開板

【外題】〈絵入／新板〉伊勢物語〈絵入〉上(左・簽・刷・双)

【板心】「伊勢上(下)」、丁付。一部に「いせ上(下)」、丁付。

【本文行数】12行【和歌行数】1行

【本文匡郭】四周单边【挿絵匡郭】四周单边

【章段番号】あり(横長方形)。匡郭上接。3段に「一」、15段なし。

潰れなどあり。

【注釈形態】傍注・歌集注記

【後人奥書】右書本者为定家卿自筆 禁裏御本也随有縁申出為所証本不違一字一点令透写逐(并)校訖／雖然魯魚之誤猶難逢者難逢者也于時

長録第長録第二層仲／陽初三候記之／

【口絵】なし

【挿絵】30面(1516)。場面注記あり。

【構成】①本文(1～48段)と挿絵②本文(49～125段)と挿絵

③武田本定家奥書④長禄二年奥書(無記名)⑤刊記⑥東壁堂「うづら

衣」広告(奥付)

【印記】「国文学研／究資料館」

【備考】題簽は朱色。上巻末尾に「上巻終」、下巻武田本奥書の前に

「下巻終」と単枠付きであり。前々稿55と同じ広告を有する。「(俳／文)

うづら衣 前篇後篇統篇拾遺／半掃案也有翁八滑稽好事の魁にして俳諧

中の俳諧者なり……／尾陽書肆 東壁堂欽白。合綴本。鉛筆で書き入

れあり。

〈八七〉

〔訂正〕

(誤)

(正)

二九号

16頁上段12行 刊年不明本(寛永頃刊か) ↓ ●刊年不明本(寛永頃刊か)

39頁下段99行、40頁上段17行、下段21行 10行 ↓ 8~10行

63頁上段12行 業平座像 ↓ 業平執筆図

65頁上段22行 【本文匡郭】 ↓ 【匡郭】

65頁下段77、88、10行 注釈 ↓ 頭注

三〇号

152頁下段11行 ことくく ↓ ことくく

201頁下段66行 寛文二年刊本 ↓ 寛文七年刊本

〔主要参考文献〕

池田亀鑑 『伊勢物語に就きての研究 校本篇』(大岡山書店、一九三三年)

池田亀鑑 『伊勢物語に就きての研究 研究篇』(大岡山書店、一九三四年)

大津有一 『伊勢物語に就きての研究 補遺・索引・図録篇』(有精堂、一九六一年)

田中宗作 『伊勢物語研究史の研究』(桜楓社、一九六五年)

大津有一 『伊勢物語古註釈の研究』(増訂版、八木書店、一九八六年)

『鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録 第二集 絵入り版本の展開』(鉄心斎文庫伊勢物語文華館、一九九二年)

『鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録 第十六集 伊勢物語版本の世界』(鉄心斎文庫伊勢物語文華館、一九九九年)

『鉄心斎文庫所蔵伊勢物語図録 第一集 開館記念版』(改訂再版 鉄心斎文庫伊勢物語文華館、二〇〇〇年)

片桐洋一 「元禄期の伊勢物語」(源氏物語以前)笠間書院、二〇〇一年)

山本登朗 「絵で見る『伊勢物語』—近世絵入り版本の世界」(日本文学と美術)、和泉書院、二〇〇一年)

丸山愉佳子 「伊勢物語享受の実際—伊勢物語版本についての報告—」(『学習院大学国語国文学会誌』四六号、二〇〇三年)

丸山愉佳子 「伊勢物語の享受—近世版本を中心に—」(『平安文学研究生成』、笠間書院、二〇〇五年)

山本登朗編 『伊勢物語版本集成』(竹林舎、二〇一一年)